



LG

Life's Good

日本語

取扱説明書

サイネージモニター

このたびはLGサイネージモニター製品をお買い求め頂きまして、
誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

47WX50MF-AL

47WX50MF-BL

www.lg.com/jp

目次

4 ライセンス

5 設置する

- 5 付属品を確認する
- 6 別売アクセサリ
- 7 各部の名称
- 8 スタンドを組み立てる
- 8 ポートレイトレイアウト
- 9 Media Playerの接続
- 10 ディスプレイ部の取り扱いについて
 - 10 - 正しいやりかた
 - 10 - してはいけないこと
- 11 製品を移動する
 - 11 - 垂直位置への移動

12 リモコンを使用する

14 操作する

- 14 PCを接続する
 - 14 - RGB接続
 - 15 - DVI接続
 - 15 - HDMI接続
 - 16 - DisplayPort接続
- 17 画質を設定する
 - 17 - 映像モードの設定
 - 17 - 画質の詳細設定
 - 18 - PCの画質を調整する
- 18 音声を設定する
 - 18 - サウンドモードの設定
 - 19 - サウンドモードの詳細設定
- 19 機器設定
 - 19 - 画面サイズ
 - 21 - 入力切換

22 活用する

- 22 - 有線LANに接続する
- 23 - ネットワーク接続を確認する
- 24 - USB機器を接続する
- 25 - USB機器のファイルを確認する
- 27 - 動画の再生
- 30 - 写真の表示
- 33 - 音楽の再生
- 35 - コンテンツリストの表示
- 36 - DivX® VODを再生する
- 37 - PIPとPBPを利用する

38 詳細設定

- 38 メインメニューを表示する
- 39 - 映像設定
- 42 - 音声設定
- 43 - タイマー設定
- 44 - 機器設定
- 49 Picture IDを利用する
- 50 - ネットワーク設定

51 外部機器を接続する

- 52 BD・DVDプレーヤー／レコーダー、ビデオを接続する
 - 52 - DVI接続
 - 52 - HDMI接続
 - 53 - コンポーネント接続
 - 53 - AV接続
- 54 LANへの接続
 - 54 - LANに接続する
- 54 USBに接続する
- 55 複数のモニターを接続する(デイジーチェーン)
 - 55 - RGBケーブル
 - 55 - DVIケーブル

56 困ったとき

59 仕様

62 RS-232Cで接続する

- 62 ケーブルの接続
- 62 RS-232Cの構成
- 62 通信パラメーター
- 63 コマンドリファレンス
- 65 送受信プロトコル

77 IRコード

78 保証とアフターサービス

ライセンス

サポートされるライセンスの種類は、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、www.lg.comをご参照ください。



HDMI、HDMIのロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。



DivXビデオについて: DivX®は、DivX, Inc.が開発したデジタルビデオフォーマットです。本製品は、DivXビデオの再生に対応した正規のDivX Certified® (DivX認証) デバイスです。詳細情報およびビデオファイルをDivX形式に変換するためのソフトウェアについては、divx.comをご覧ください。
DivXビデオオンデマンドについて: DivXビデオオンデマンド (VOD) コンテンツを再生するには、このDivX Certified® (DivX認証) デバイスを登録する必要があります。登録コードは、デバイスセットアップメニューのDivX VODセクションで確認できます。詳細情報と登録方法については、vod.divx.comをご覧ください。

プレミアムコンテンツを含む最高HD 1080pのDivX®ビデオ再生対応のDivX Certified® (DivX認証) 取得済み。

DivX®、DivX Certified®、およびこれらの関連ロゴは、DivX, Inc.の登録商標であり、ライセンス許諾に基づき使用しています。

次の1つ以上の米国特許により保護されています: 7,295,673; 7,460,668; 7,515,710; 7,519,274

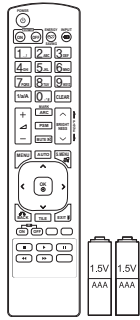


ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

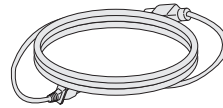
設置する

付属品を確認する

本機には次の付属品があります。お確かめください。



リモコン／乾電池（単4形）x2



電源ケーブル



CD（取扱説明書、
ソフトウェアプログラム、
ソフトウェアマニュアル）/カード



RGBケーブル

⚠ 注意

- 安全のためおよび本機の製品寿命を維持するため、推奨品以外は使用しないでください。
- 推奨品以外の使用により生じた損害・損傷は保証いたしかねます。

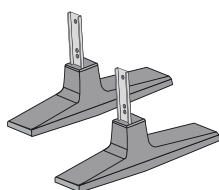
! メモ

- 付属品は、モデルによって実際とは異なる場合があります。
- 製品の仕様および取扱説明書の内容は、改良のため、予告なく変更される場合があります。

別売アクセサリ

別売アクセサリの機種名やデザインは、改良のため予告なく変更となることがあります。

スタンドキット

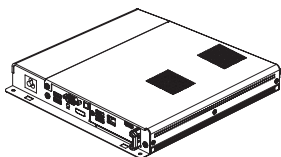


スタンド



ネジ

Media Playerキット



Media Player



ネジ

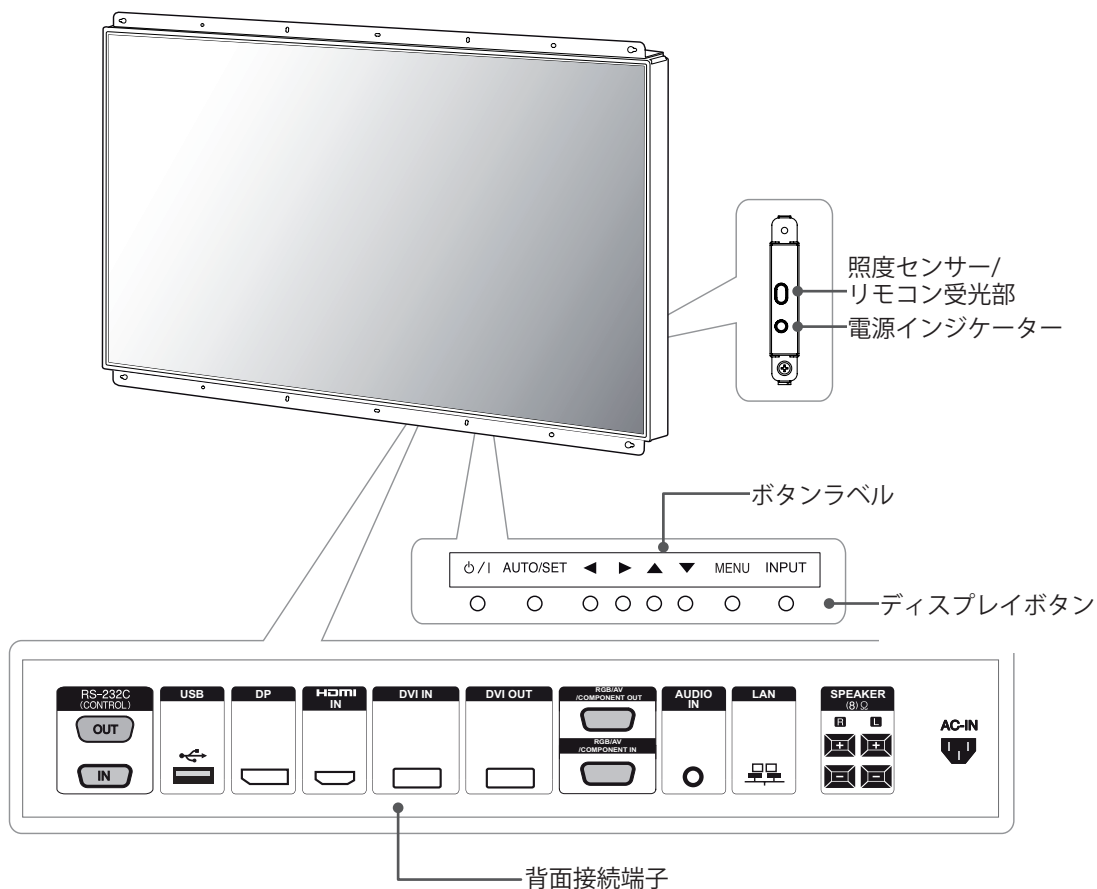


CD (取扱説明書) /カード

! メモ

- 必要に応じて、別売アクセサリをご購入ください。
- Media Playerの詳細については、製品に付属している取扱説明書をご参照ください。

各部の名称



ボタン	説明
INPUT (入力切換)	入力を順番に切り換えます。
MENU (メニュー)	メニューを表示/終了します。
▼▲	項目を上下に調整します。
◀▶	音量を調整します。
AUTO/SET (自動/設定)	現在使用中の信号および設定モードを表示します。 RGB接続時に自動的に画面を調整するには、このボタンを選択します。
冫/I	電源を入/切します。

照度センサー	周囲の明るさに合わせて画面の明るさを調整します。
リモコン受光部	モニターはリモコンからの信号をこの部分で受信します。
電源ランプ	ディスプレイの動作中に、緑色に点灯します。待機中はオレンジ色に変わります。

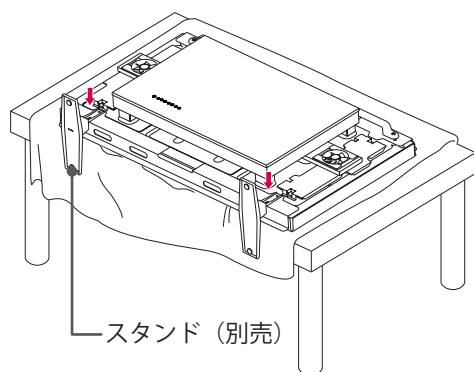
! メモ

- 本機のディスプレイボタン部またはリモコンの「MENU」ボタンを押して、[機器設定]→[電源インジケータ]メニューから、電源インジケータをオンまたはオフに設定できます。

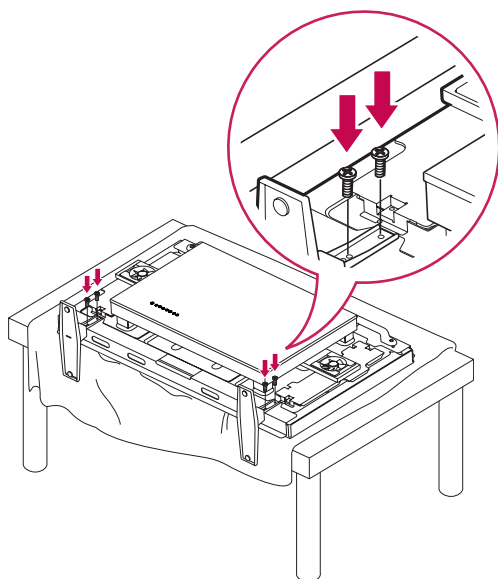
スタンドを組み立てる

-機種により異なることがあります。ここでは、別売アクセサリーのスタンドと一緒に取り付ける場合を中心に説明しています。

- 1 テーブルの上に梱包袋またはやわらかい布などを敷き、画面が下を向くようにして製品をその上に置きます。



- 2 別売のスタンドを取り付ける場合は、ネジで製品背面にスタンドを固定します。

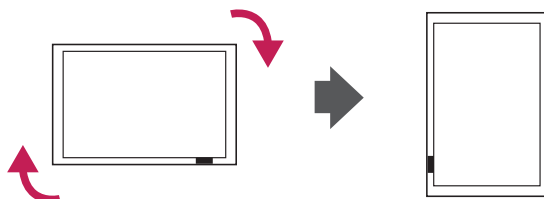


！ メモ

- 指定されているネジを使用してください。
(M4.0 mm x ピッチ0.6 mm x 長さ9 mm
(スプリングワッシャを含む: 1.8 mm))

ポートレートレイアウト

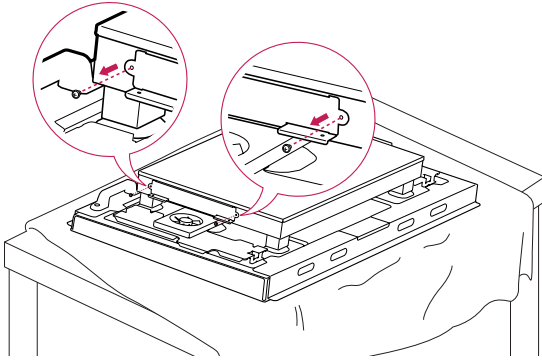
ポートレートレイアウトで設置する場合、モニターを（画面に向かって）時計回りに90度回転させます。



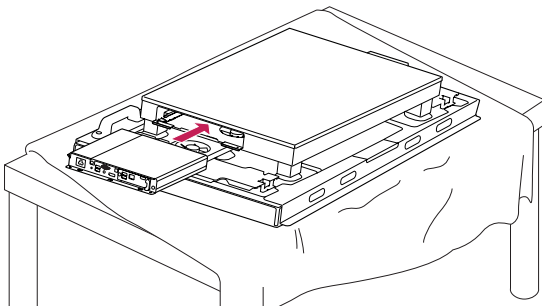
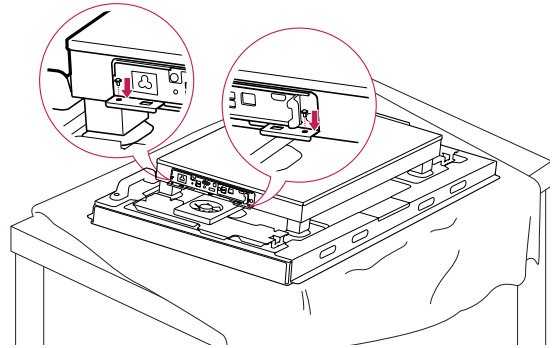
Media Playerの接続

- Media Playerキットは別売アクセサリです。

- 1 テーブルの上に柔らかい布を置き、その上に画面を下向きにして製品を置きます。図のように2本のネジを取り外して、カバーを外します。
- 3 付属の2個のネジを使用してMedia Playerを製品に固定します。



- 2 Media Playerをコンパートメントに押し込んで取り付けます。

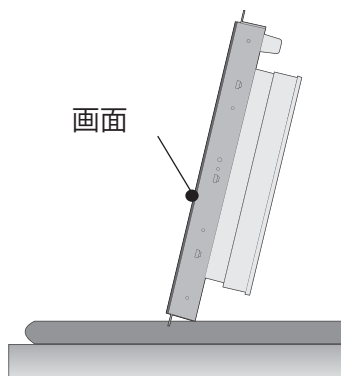


! メモ

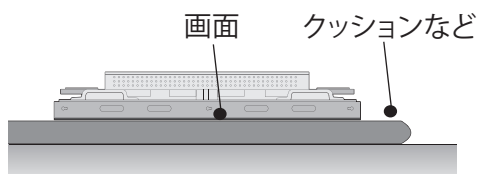
- 本製品に付属しているネジを使用してください。(M3.0 mm x ピッチ0.5 mm x 長さ6.0mm)

ディスプレイ部の取り扱いについて

正しいやりかた

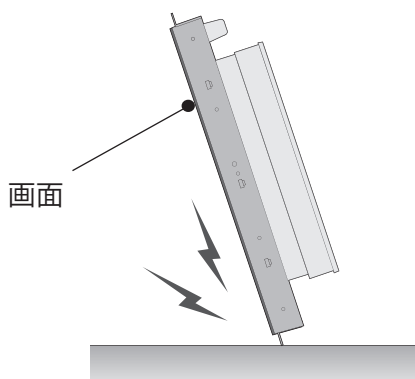


本機をまっすぐ立てる必要がある場合は、製品の両側を持ち、パネルが地面に触れないようにして後ろに傾けます。

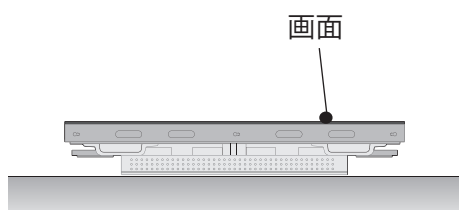


本機を寝かせる場合は、パネルが下を向くようにしてクッションややわらかい布などの上に置いてください。

してはいけないこと



本機がパネルの方に傾いた状態では、パネルの下部が破損するおそれがあります。

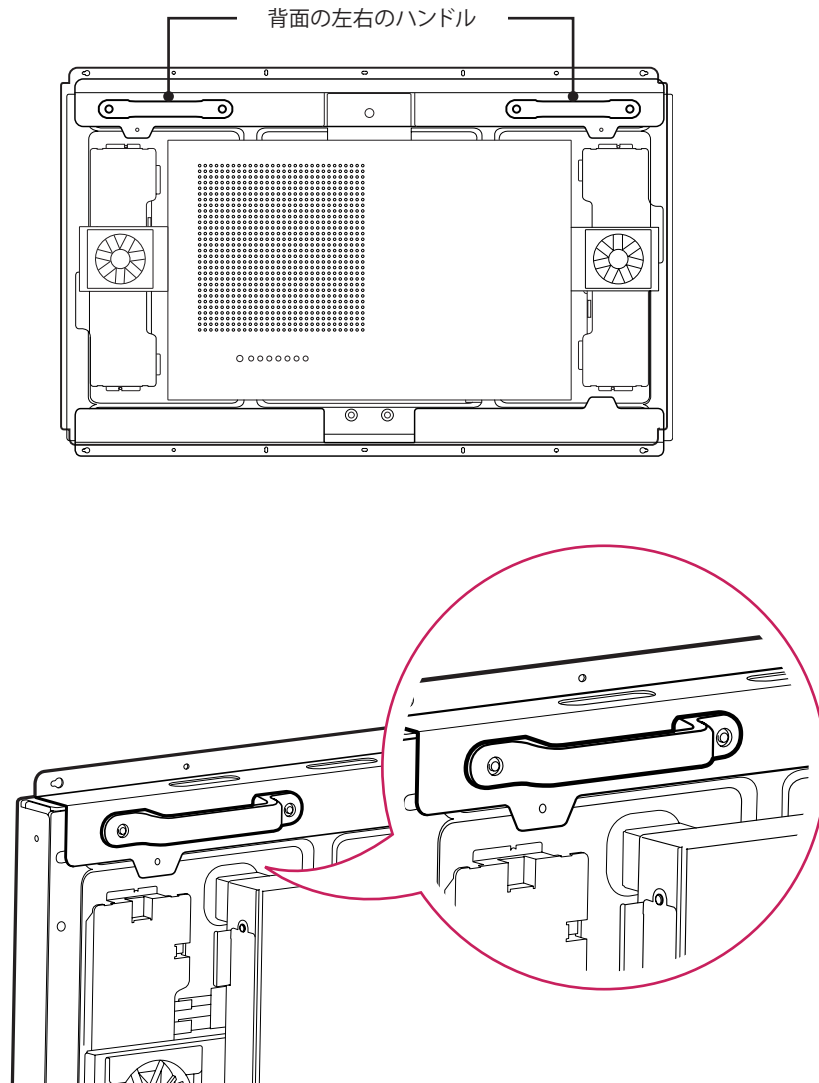


本機の背面端子部が下を向くように置いた状態では、背面のボタンなどに負荷がかかり、破損するおそれがあります。

製品を移動する

垂直位置への移動

製品を安全に運搬するには、本機の背面の上部左右にある2つの移動用ハンドルをしっかりと持ちます。



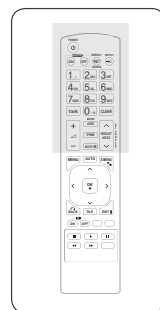
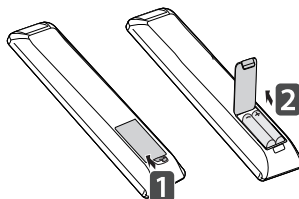
⚠ 注意

- 本機を移動する際には、画面には触れないようにしてください。画面に傷がついたり、損傷したりする場合があります。
- パネル前面部の角は鋭く、けがをする恐れがありますので、移動の際には必ずハンドルを握って持ってください。

リモコンを使用する

この取扱説明書では、リモコンでの操作を中心に説明しています。

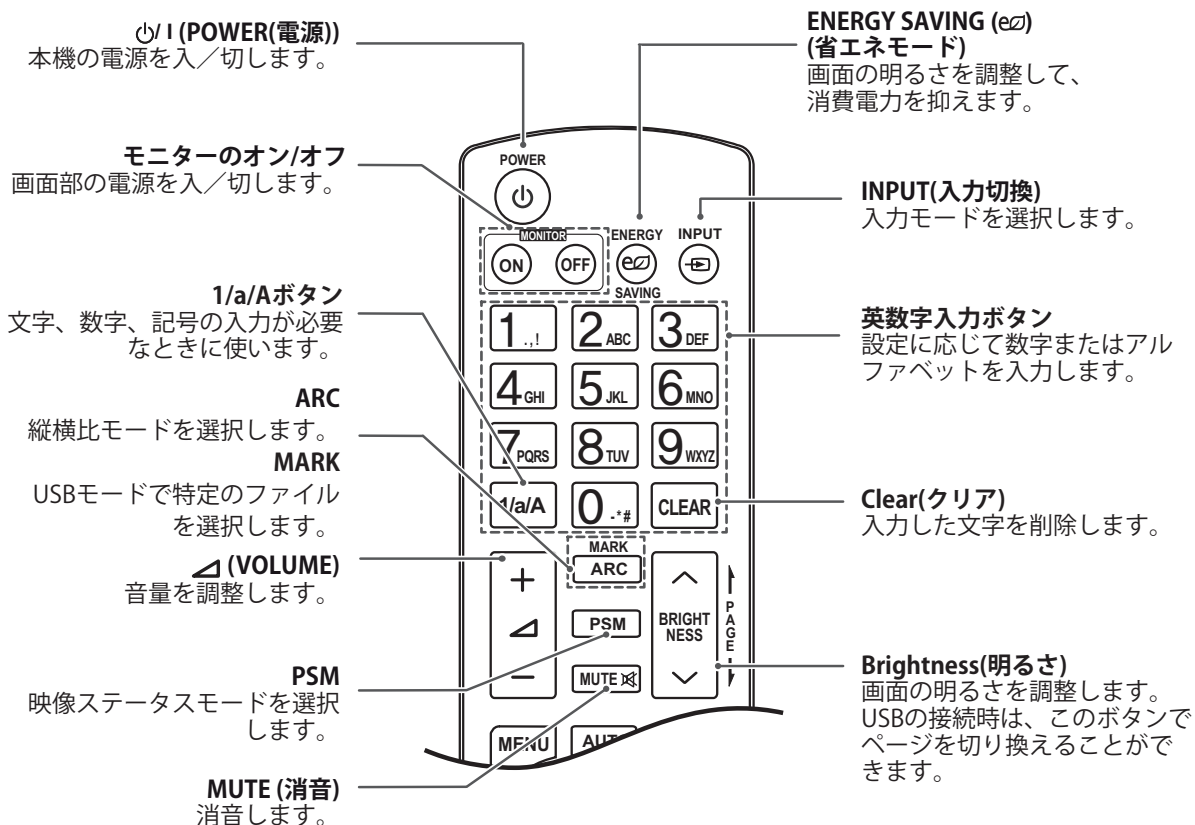
電池を交換するには、電池カバーを開け、1.5Vの単4形乾電池2本のリモコンの⊕と⊖のラベルに合わせて交換し、電池カバーを閉じます。

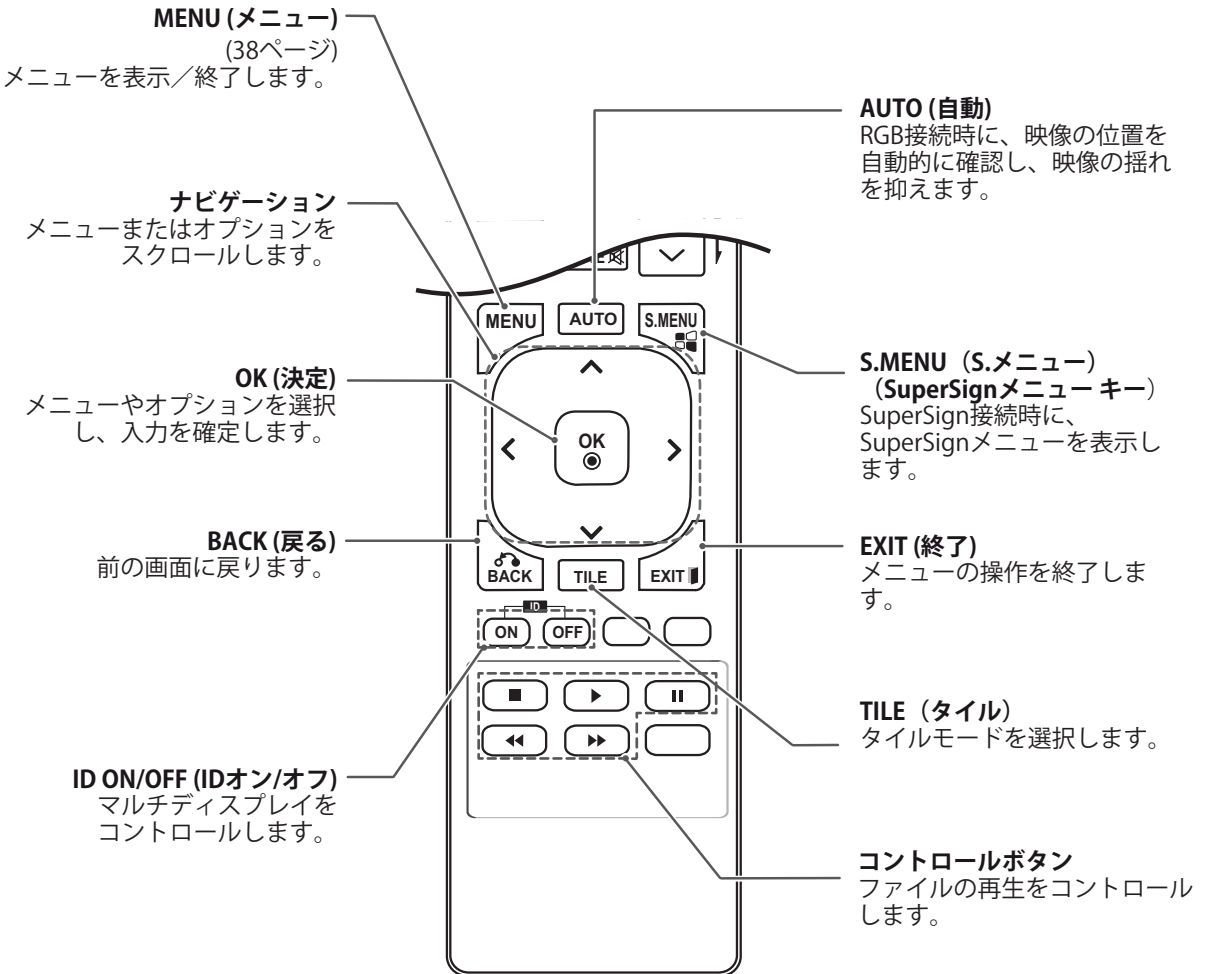
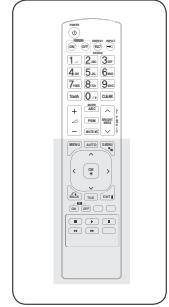


注意

- リモコンが故障するおそれがあるため、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- リモコンは、本機のリモコン受光部に向けて使用します。

リモコンは、必ず本機のリモコン受光部に向けて使用してください。





操作する

PCを接続する

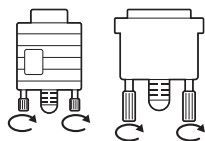
本機には、プラグアンドプレイ機能に対応しています。

*プラグアンドプレイ：PCに機器を接続して電源を入れると、追加の設定や操作をしなくても、機器の電源が連動してオンになります。

！ メモ

- HDMI接続をすると、より高画質の画面を楽しむことができます。
- 安全にお使いいただくために、D-sub 15ピンまたはDVIケーブルをご利用の際は、フェライトコア付きのものをご使用ください。
- 本機が冷えている状態で電源を入れると、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは正常な動作です。通電し、温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは正常な動作です。

！ 注意

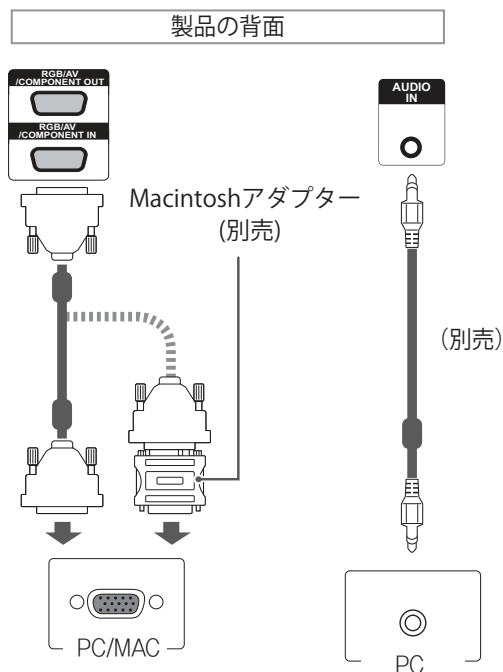


- 信号入力ケーブルを接続し、ネジを時計回りに回して締め付けます。

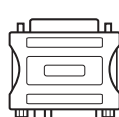
- 画面を指で長時間押し続けしないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。スクリーンセーバーのご使用をおすすめします。

RGB接続

PCから本機にアナログ映像信号を伝送します。PCと本機をD-sub 15ピンケーブルで接続します。



！ メモ

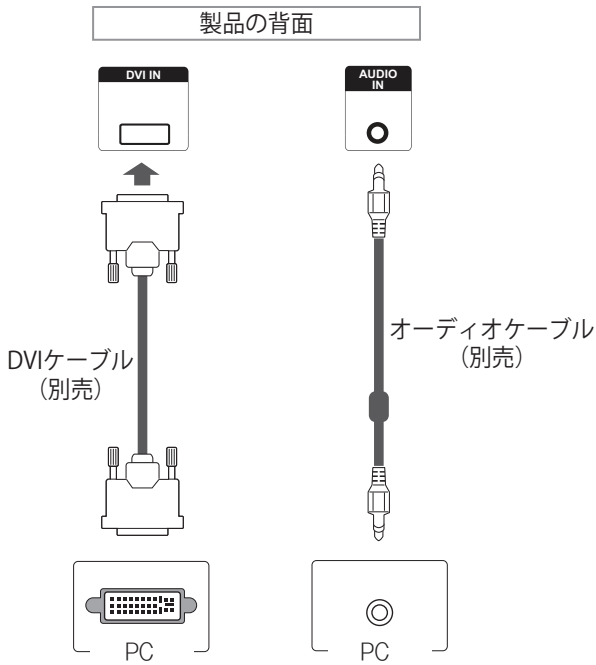


- Macモニター変換アダプターは、標準規格に準拠する正しいものをご使用ください。

- 本製品にAppleのPCを接続する場合、アダプターが必要になることがあります。詳細については、Appleにお問い合わせいただくか、AppleのWebサイトをご覧ください。

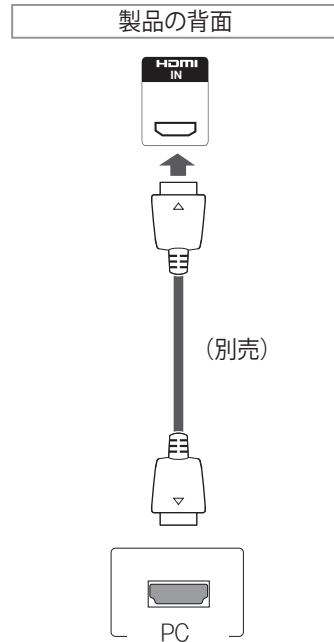
DVI接続

PCから本機にデジタル映像信号を伝送します。PCと本機をDVIケーブルで接続します。DVI-HDMIケーブルでDVI端子とHDMI端子を接続することもできます。音声出力も行う場合は、オーディオケーブルの接続も必要です。



HDMI接続

PCから本機にデジタル映像信号およびオーディオ信号を伝送します。PCと本機をHDMIケーブルで接続します。

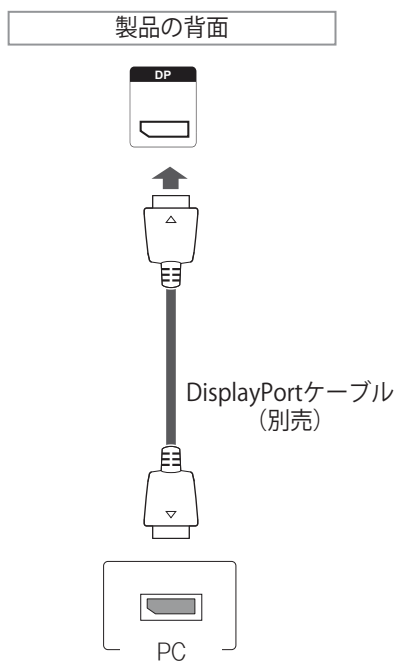


! メモ

- 最新 High Speed HDMI ケーブルを使用してください。
- HDMI接続時に音声が聞こえない場合は、PC側の音声設定を一度ご確認ください。一部のPCでは、HDMI出力時の音声出力を手動で変更する必要があります。
- HDMIケーブルでPCを接続した場合は、リモコンのInput（入力切替）からPCを選択してください。
- HDMIでのPC接続時は、画面の解像度や画面サイズが正常に見えないことがあります。

DisplayPort接続

PCから本機にデジタル映像信号および音声信号を送ります。下図のように、PCと本機をDisplayPortケーブルで接続します。



! メモ

- PCのDisplayPortバージョンによっては、音声をご利用になれない場合があります。

画質を設定する

映像モードの設定

プリセット映像モードのいずれかを選択して、画質を設定できます。

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[映像]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して[映像モード]にスクロールし、OKを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押してお好みの映像モードにスクロールし、OKを押します。

モード	説明
あざやか	コントラスト、明るさ、カラー、および鮮明度を高めることによって、よりあざやかな映像にします。
標準	標準的な使用環境に合わせて映像を調整します。
シネマ	映画を見るときに適した画質にします。
スポーツ	白や緑、青色などを強調し、スポーツなどを見るときに適した力強くダイナミックな映像にします。
ゲーム	EXIT（決定）を押して、設定を完了します。

- 5 完了したら、EXIT（終了）を押します。前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。

画質の詳細設定

画質の詳細設定を行います。

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[映像]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して[映像モード]にスクロールし、OKを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押してお好みの映像モードにスクロールし、OKを押します。
- 5 次のオプションを選択および調整してから、OKを押します。

オプション	説明
バックライト	液晶画面のバックライトの明るさを調整します。バックライトの調整は、画面の明るさを設定するときにおすすめです。バックライトを下げると、ビデオ信号が失われることなく黒の明るさが暗くなり、消費電力が低下します。
コントラスト	映像の明るい部分と暗い部分のコントラストを調整します。
明るさ	映像全体の明るさを調整します。
シャープネス	映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。レベルを下げるとやわらかな映像に、上げるとくっきりとした映像になります。
カラー	映像の色の濃さを調整します。
色合い	赤と緑のレベルのバランスを調整します。
色温度	レベルを下げると赤味が強い色に、上げると緑（黄色味）が強い色になります。
詳細設定	詳細設定項目を設定します。
初期化	各モードの設定を工場出荷時の設定に戻します。

- 6 EXIT（決定）を押して、設定を完了します。前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。

PCの画質を調整する

最適な画質を得るために、各映像モードのオプションをカスタマイズします。

- この機能は、PCを本機のRGB入力端子に接続した場合にのみ操作できます。
- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューを表示します。
 - 2 ナビゲーションボタンを押して[映像]にスクロールし、OKを押します。
 - 3 ナビゲーションボタンを押して[画面調整]にスクロールし、OKを押します。
 - 4 次のオプションを選択および調整してから、OKを押します。

オプション	説明
解像度	映像の解像度を切り換えます。
自動画面調整	画面の[位置]、[大きさ]、および[フェーズ]を自動的に調整します。自動調整の実行中は、表示される映像が数秒間不安定になります。
位置/大きさ/フェーズ	映像がぼやけたり、文字などが鮮明に表示されない場合は、これらの項目を調整します。
リセット	各モードの設定を工場出荷時の設定に戻します。

- 5 EXIT（決定）を押して、設定を完了します。前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。

音声を設定する

サウンドモードの設定

プリセット音声モードを選択して、音声を調整できます。

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[音声]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して[サウンドモード]にスクロールし、OKを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して好みの音声モードにスクロールし、OKを押します。

モード	説明
スタンダード	どんなジャンルにも合うように標準的に調整された音質です。
音楽	音楽に適した音質で楽しむことができます。
シネマ	映画に適した音質で楽しむことができます。
スポーツ	スポーツに適した音質で楽しむことができます。
ゲーム	ゲームに適した音質で楽しむことができます。

- 5 EXIT（決定）を押して、設定を完了します。前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。

サウンドモードの詳細設定

サウンドモードの詳細設定を行います。

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[音声]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して[サウンドモード]にスクロールし、OKを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して目的のサウンドモードにスクロールし、OKを押します。
- 5 次のオプションを選択および調整してから、OKを押します。

オプション	説明
インフィニットサウンド	2つのスピーカーで、臨場感あふれる5.1chサラウンドサウンドを再現します。
高音	高音をコントロールします。
低音	低音をコントロールします。
初期化	各モードの設定を工場出荷時の設定に戻します。

- 6 EXIT（決定）を押して、設定を完了します。前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。

機器設定

画面サイズ

リモコンの[ARC]ボタンを押して、映像の表示サイズを変更できます。

⚠ 注意

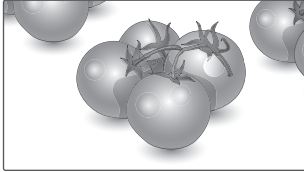
- 画面に同じ画像を長時間表示すると、その画像が画面に焼き付き、画質を損なうおそれがあります。このような焼き付き現象については、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 画面サイズを長時間4：3に設定していると、画面の両端などに映像の焼き付きが発生する場合があります。

💡 メモ

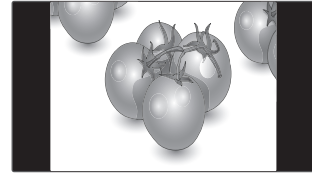
- メインメニューを表示して映像の表示サイズを変更することもできます。

モード	外部入力	コンポーネント	RGB		DisplayPort		DVI-D		HDMI	
			PC	TV	PC	PC	TV	PC		
ARC										
16:9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ジャストスキャン	×	○	×	○	×	×	○	○	×	×
1:1	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○
4:3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ズーム	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×
シネマズーム	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×

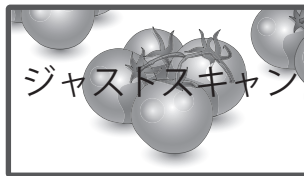
- **[16 : 9]** : アスペクト比で画面を16 : 9として調整し画面全体が表示されるようにします。



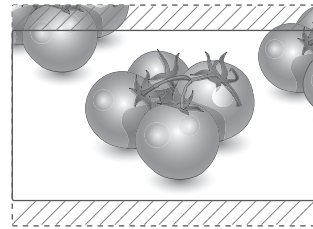
- **[4 : 3]** : 画面を4:3サイズで表示したい場合に選択します。



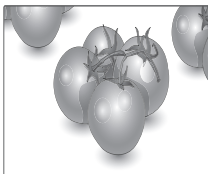
- **[ジャストスキャン]** : 通常、ビデオ信号のエッジは1%~2%カットされます。ジャストスキャンはこのトリミング機能をオフにし、もとのままの映像を表示します。
メモ：もとの映像信号の周辺部にノイズなどがある場合、ジャストスキャンモードに設定していると、そのノイズが表示される場合があります。



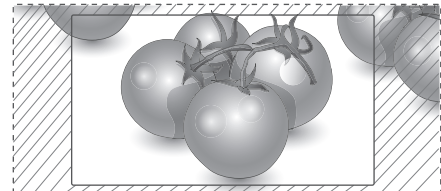
- **[ズーム]** : 画面の縦横比率を変化させないで、画面中央を中心として画面全体を拡大/縮小させたり、画面全体を上下に移動させる場合にズームを選択します。



- **1:1** : 画面サイズは元のサイズのままです (DisplayPort PC、HDMI PC、DVI-D PC、RGB PCのみ)



- **[シネマズーム]** : 映像を正しい縦横比で拡大する場合にシネマズームを選択します。
メモ：映像を拡大または縮小時きに映像が歪む場合があります。



入力切換

入力モードの確認

- 1 INPUT（入力切換）を押して入力切換リストをします。
- 2 ナビゲーションボタンを押していずれかの入力を選択し、OK（完了）を押します。

入力	説明
AV(CVBS)	ビデオ入力に切り換えます。
Component	コンポーネント入力を使用する外部機器やデジタルセットトップボックスのコンテンツを表示します。
RGB	画面にPCディスプレイを表示します。
DisplayPort	画面にPCディスプレイを表示します。
DVI-D	画面にPCディスプレイを表示します。
HDMI	PC、DVD、デジタルセットトップボックス、のHDMI入力を使用する外部機器のコンテンツを表示します。

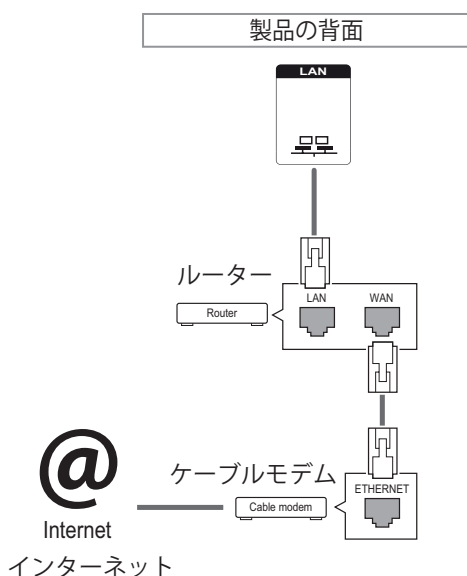
！ メモ

- DisplayPortまたはHDMIで接続されているモニターにPC画面が表示されない場合は、リモコンのInput（入力切換）ボタンを押して入力を変更してください。入力切換画面でリモコンの青ボタンを押すと、入力ラベルを変更できます。

活用する

有線LANに接続する

次の図に示すように、LANポートを使用してローカルエリアネットワーク（LAN）にディスプレイを接続し、ネットワーク設定を行います。本機は、有線ネットワークの接続のみに対応します。物理接続を行った後に、一部のネットワークでは別途のネットワーク設定が必要になる場合があります。ほとんどの場合、別途の設定がなくてもネットワークは自動的に認識されます。詳細については、インターネットプロバイダーにお問い合わせいただくか、ルーターの取扱説明書を参照してください。



ネットワーク設定を行います（すでにネットワークが自動的に接続されている場合でも、この操作は行うことができます）。

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[ネットワーク]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して[ネットワーク設定]を選択し、OKを押します。
- 4 [IP自動設定]または[IP手動設定]を選択します。
 - [IP手動設定]を選択している場合は、ナビゲーションボタンおよび数字ボタンを押して、IPアドレスを手動で入力します。
 - [IP自動設定]：有線接続経由のローカルエリアネットワーク（LAN）上にDHCPサーバー（ルーター）がある場合に選択します。ディスプレイは自動的にIPアドレスに割り当てられます。DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）サーバー機能を持つブロードバンドルーターまたはブロードバンドモデムを使用している場合、IPアドレスは自動的に割り当てられます。
- 5 完了したら、EXIT（終了）を押します。

注意

- モジュラー式の電話ケーブルをLANポートに接続しないでください。
- ネットワークの接続には、ここで説明しているやり方以外の接続方式も多くあります。必要に応じて、通信事業者またはインターネットサービスプロバイダーにご相談ください。

注意

- ネットワーク設定メニューは、ディスプレイが物理ネットワークに接続されるまで使用できません。
- ネットワークの接続には、ここで説明しているやり方以外の接続方式も多くあります。必要に応じて、通信事業者またはインターネットサービスプロバイダーにご相談ください。

！ メモ

- ディスプレイでインターネットに直接アクセスする場合は、インターネット接続を常にオンにする必要があります。
- インターネットにアクセスできない場合は、ネットワーク上のPCでネットワーク状態を確認します。
- [ネットワーク設定]を使用する場合は、LANケーブルを確認するか、ルーターのDHCPがオンになっているお問い合わせください。
- ネットワーク設定を完了していない場合は、ネットワークが適切に動作しない場合があります。

ネットワーク設定のヒント

- ディスプレイには、標準のLANケーブルを使用してください（RJ45コネクタを備えたカテゴリ5以上のケーブルなど）。
- 設定時に生じたネットワーク接続の問題の多くは、ルーターまたはモデムをリセットすることで解決する場合があります。ディスプレイをホームネットワークに接続したら、ホームネットワークルーターまたはケーブルモデムの電源をすぐにオフにするか、電源ケーブルを取り外してください。その後、電源をオンにするか、電源ケーブルを接続し直します。
- インターネットサービスプロバイダー（ISP）によっては、インターネットサービスを受けることのできるデバイス数が、適用されるサービス条件によって制限されている場合があります。詳細については、ISPにお問い合わせください。
- 当社は、インターネット接続またはその他の接続機器に関連する通信エラーや不具合が原因で生じた、ディスプレイやインターネット接続機能の誤作動の責任は負いません。
- 当社は、インターネット接続により生じた損害・損傷の保証はいたしかねます。
- アクセスするコンテンツの要件をネットワーク接続速度が満たしていないと、期待どおりの結果が得られない場合があります。
- インターネット接続を提供するインターネットサービスプロバイダー（ISP）が設定している特定の制限が原因で、一部のインターネット接続動作を実行できない場合があります。
- ISPによって請求される料金（接続料を含みますが、これに限定されません）は、お客様の負担となります。

- 本機からインターネットアクセスを行うには、常時接続（ブロードバンド）のインターネット契約が必要となります。また、市販のルーター接続が必要です。
- 接続ケーブル類の接続およびルーターの設定内容を確認し、本機の電源ケーブルをコンセントに入れてください。ネットワーク設定を正しく完了していない場合、ネットワーク動作が正しく機能しない場合があります。
- DSLサービスを使用するには、DSLモデムが必要です。ケーブルモデムサービスを使用するには、ケーブルモデムが必要です。ISPのアクセス方法およびISPとの加入者契約によっては、ディスプレイに含まれているインターネット接続機能を使用できない場合や、同時に接続できるデバイス数が制限される場合があります（ISPがサブスクリプションを1つのデバイスに制限している場合、PCがすでに接続されていると、ディスプレイを接続できない場合があります）。
- ISPのポリシーおよび制限によっては、ルーターの使用が許可されない場合や、ルーターの使用が制限されている場合があります。必要に応じて、ISPにお問い合わせください。

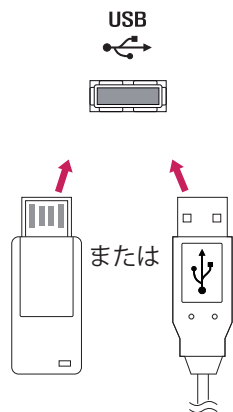
ネットワーク接続を確認する

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[ネットワーク]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して[ネットワーク状態]を選択します。
- 4 OKを押して、ネットワークの接続状態を確認します。
- 5 完了したら、EXIT（終了）を押します。

オプション	説明
設定	ネットワーク設定メニューに戻ります。
テスト	ネットワークを設定した後に、現在のネットワークステータスをテストします。
閉じる	前のメニューに戻ります。

USB機器を接続する

USBフラッシュメモリー、外付けハードディスクなどのUSBストレージデバイスをディスプレイに接続し、マルチメディア機能を使用します（25ページ）。下図のように、USBフラッシュメモリーまたはUSBメモリカードリーダーをディスプレイに接続します。[マイメディア]画面が表示されます。



注意

- マイメディアメニューを表示している間は、画面をオフにしたり、USBストレージデバイスを取り外したりしないでください。ファイルの損失やUSBストレージデバイスの破損が発生する場合があります。
- USBストレージデバイスに保存したデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめバックアップを行ってください。

USBストレージデバイスの使用のヒント

- 本機は、USBストレージデバイスのみ認識します。
- USBハブ経由でUSBストレージデバイスを接続した場合、デバイスは認識されません。
- 自動認識プログラムを使用しているUSBストレージデバイスは認識されないことがあります。
- 独自のドライバーを使用しているUSBストレージデバイスは認識されないことがあります。
- USBストレージデバイスの認識速度は、デバイスごとに異なります。
- 接続したUSBデバイスの動作中に、ディスプレイの電源をオフにしたり、USBデバイスを取り外したりしないでください。動作中のデバイスが突然外されると、保存されているファイルやUSBストレージデバイスが破損することがあります。
- PCなどで人為的に変更が加えられたUSBストレージデバイスを接続しないでください。製品の誤動作が発生したり、再生が失敗したりすることがあります。一般的な音楽ファイル、画像ファイル、動画ファイルが保存されたUSBストレージデバイスのみを使用してください。
- WindowsオペレーティングシステムのFAT32ファイルシステムまたはNTFSファイルシステムでフォーマットされたUSBストレージデバイスのみを使用してください。Windowsでサポートされていないユーティリティプログラムでフォーマットされたストレージデバイスは認識されないことがあります。
- 外部電源が必要なUSBストレージデバイス（0.5 A以上）には専用の電源を接続してください。専用の電源を接続しない場合、デバイスが認識されないことがあります。
- USBストレージデバイスは、デバイスメーカーから提供されたケーブルを使用して接続してください。
- 一部のUSBストレージデバイスは、サポートされていないか、円滑に動作しないことがあります。
- USBストレージデバイスのファイル配置方法はWindows XPに類似しており、ファイル名については、英字で100文字までが認識可能です。
- USBメモリデバイスに保存されたデータは破損するおそれがあるため、重要なファイルは必ずバックアップしてください。当社は、データの損失に対する責任は負いかねます。
- 電源アダプターを利用しての電源供給（セルフパワー）に対応しないUSBストレージデバイスを接続する場合、本機に認識されないことがあります。必ず、外部電源を接続してください。

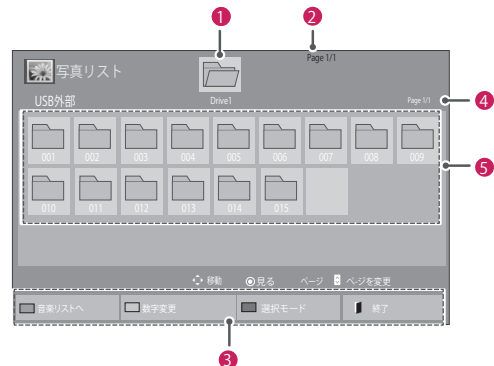
- 外部電源の接続時には、電源アダプターをご使用ください。

- USBメモリーデバイスに複数のパーティションがある場合、またはUSBマルチカードリーダーを使用している場合、最大で4つのパーティションまたはUSBメモリーデバイスを使用できます。
- USBメモリーデバイスをUSBマルチカードリーダーに接続した場合、ボリュームデータが検出されないことがあります。
- USBメモリーデバイスが正常に動作しない場合は、一度取り外して再度接続してください。
- USBメモリーデバイスの検出速度は、デバイスごとに異なります。
- USBがスタンバイモードで接続されている場合、ディスプレイの電源をオンにしたときに、特定のハードディスクが自動的にロードされます。
- 推奨される容量は、USB外部ハードディスクの場合は1 TB以下、USBメモリの場合は32 GB以下です。
- 推奨される容量を超える容量のデバイスは、正常に動作しないことがあります。
- 「省エネモード」機能搭載のUSB外部ハードディスクが正常に動作しない場合は、ハードディスクの電源を一度入れ直してください。
- USB 2.0以前のUSBストレージデバイスにも対応しますが、動画リストでは正常に動作しないことがあります。
- 1つのフォルダー内では、最大999個のフォルダーまたはファイルが認識可能です。
- 認証されているUSBストレージデバイスとケーブルを使用することをお勧めします。認証されていないUSBストレージデバイスを使用すると、デバイスが検出されなかったり、再生エラーが発生したりする場合があります。
- SuperSign Managerで配信・保存されているファイルを再生する場合、USBメモリースティックのみが使用できます。USBハードディスクまたはマルチカードリーダーでは機能しません。
- SuperSign Managerで配信・保存されているファイルは、FAT 32ファイルシステムでフォーマットされているストレージデバイスのみで再生できます。
- USB 3.0ストレージデバイスは正常に動作しないことがあります。

USB機器のファイルを確認する

写真、音楽、または動画のリストにアクセスし、ファイルを参照します。

- 1 USBストレージデバイスを接続します。
- 2 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 3 ナビゲーションボタンを押して[マイメディア]にスクロールし、OKを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して[動画リスト]、[写真リスト]、または[コンテンツリスト]から選択し、OK（完了）を押します。



番号	説明
①	上位のフォルダーに移動
②	現在のページ/総ページ数
③	対応するリモコンのボタン
④	現在のページ/フォーカスされたフォルダーの下にあるコンテンツの総ページ数 ①
⑤	フォーカスされたフォルダーの下にあるコンテンツ ①
ボタン	説明
緑ボタン	緑ボタンを押すと、[写真リスト]->[音楽リスト]、[音楽リスト]->[コンテンツリスト]、[コンテンツリスト]->[動画リスト]、または[動画リスト]->[写真リスト]に切り替わります。
黄ボタン	5つの大きなサムネイルまたは単純なリストで表示する方法です。
青ボタン	選択モードに切り替えます。

対応するファイル形式

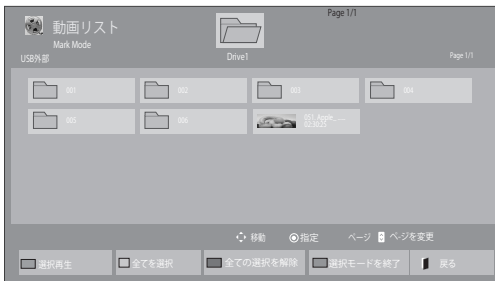
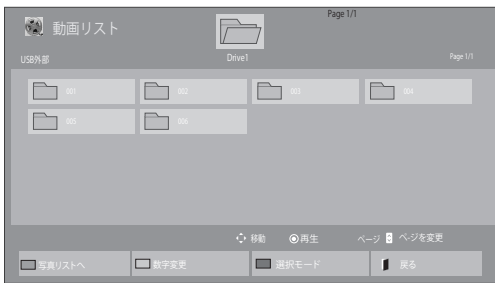
タイプ	対応するファイル形式		
ムービー	DAT、MPG、MPEG、VOB、AVI、DIVX、MP4、MKV、TS、TRP、TP、ASF、WMV、FLV 映画 (*.mpg/*.mpeg/*.dat/*.ts/ *.trp/*.tp/*.vob/*.mp4/*.mov/*.mkv/*.divx/*.avi/ *.asf/*.wmv/*.flv/*.avi (motion-jpeg)/*.mp4 (motion-jpeg)/*.mkv (motion-jpeg)) ビデオ形式：DivX 3.11、DivX4、DivX5、DivX6、Xvid1.00、Xvid1.01、Xvid1.02、Xvid1.03、Xvid1.10 beta-1/beta-2、Mpeg-1、Mpeg-2、Mpeg-4、H.264/AVC、VC1、JPEG、Sorenson H.263 オーディオ形式：Dolby Digital (AC3)、AAC、Mpeg、MP3、LPCM、HE-AAC、ADPCM、WMA ビットレート：32 kbps～320 kbps (MP3) 外部字幕形式：*.smi/*.srt/*.sub (MicroDVD)、Subviewer1.0/2.0)/*.ass/*.ssa/*.txt (TMPPlayer)/*.psb (PowerDivX) 内部字幕形式：XSUBのみ (これはDivX6ファイルで使用される字幕形式です)		
写真	JPEG ベースライン：64x64～15360x8640 プログレッシブ：64x64～1920x1440 ・表示できるのはJPEGファイルのみです。 ・サポートされていないファイルの場合、あらかじめ設定されたアイコンが代わりに表示されます。		
	3Dモデルのみ		
		ファイル拡張子	項目
	2D	jpeg jpg jpe	対応するファイル形式 ・SOF0：ベースライン ・SOF1：拡張シーケンシャル ・SOF2：プログレッシブ 写真サイズ ・最小：64X64 ・最大標準タイプ：15360 (W) X8640 (H) ・プログレッシブタイプ：1920 (W) X1440 (H)
3D	mpo	対応するファイル形式 mpo 写真サイズ ・4：3サイズ：3,648x2,736、2,592x1,944、2,048x1,536 ・3：2サイズ：3,648x2,432	

音楽	MP3 ビットレート32～320 ・サンプリングレート (MPEG1レイヤ3) : 32 kHz、44.1 kHz、48 kHz ・サンプリングレート (MPEG2レイヤ3) : 16 kHz、22.05 kHz、24 kHz ・サンプリングレート (MPEG2.5レイヤ3) : 8 kHz、11.025 kHz、12 kHz		
コンテンツ (SuperSign Manager を使用する場合)	ファイル拡張子: *.cts/*.cse ムービー ファイル拡張子: *.mpg/*.mpeg/*.dat/*.ts/ *.trp/*.tp/*.vob/*.mp4/*.mov/*.mkv/*.avi/ *.asf/*.wmv/*.avi (motion JPEG)/*.mp4 (motion JPEG)/*.mkv (motion JPEG) ビデオ形式: MPEG1、MPEG2、MPEG4、H.264/AVC、DivX 3.11、DivX4、DivX5、DivX6、Xvid 1.00、Xvid 1.01、Xvid 1.02、Xvid 1.03、Xvid 1.10-beta 1/2、JPEG、VC1 (WVC1/WMV3) オーディオ形式: MP2、MP3、Dolby Digital (AC3)、LPCM、AAC、HE-AAC、LPCM、ADPCM、WMA、MP3		
	ファイル拡張子	項目	プロファイル
写真	JPEG JPG PNG BMP	対応するファイル形式 写真サイズ ・最小 64 x 64 ・最大タイプ: 1366 x 768	・SOF0：ベースライン ・SOF1：拡張シーケンシャル ・SOF2：プログレッシブ
音楽	MP3	ビットレート サンプリングレート	32～320 kbps 32 kHz、44.1 kHz、48 kHz (MPEG1 L3) 16 kHz、22.05 kHz、24 kHz (MPEG2 L3) 8kHz、11.025 kHz、12 kHz (MPEG2.5 L3)

動画の再生

動画コンテンツを再生します。画面には、USBストレージデバイスまたはPC上の共有フォルダーに保存されたすべてのビデオファイルが表示されます。

- 1 ナビゲーションボタンを押して[マイメディア]にスクロールし、OKを押します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[動画リスト]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的のフォルダーにスクロールし、OKを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して目的のファイルにスクロールし、OKを押します。



メニュー	説明
選択再生	選択されている動画ファイルを再生します。動画ファイルの再生が終了すると、選択された次の動画ファイルが自動的に再生されます。
全てを選択	画面上のすべての動画ファイルを選択します。
全ての選択を解除	選択されているすべての動画ファイルの選択を解除します。
選択モードを終了	選択モードを終了します。

- 5 動画を再生します。

！ メモ

- 対応しないファイル形式は、アイコンでのみプレビューを確認できます **5A**。
- 対応しないファイル形式は、ビットマップ形式で表示されます **5B**。

- 6 次のボタンを使用して、再生をコントロールします。



ボタン	説明
	再生を停止します。
	ビデオを再生します。
	再生を一時停止または再開します。
	ファイル内を後方向にスキップします。
	ファイル内を前方向にスキップします。
MENU (メニュー)	[オプション]メニューを表示します。
HIDE	全画面表示でメニューを非表示にします。
EXIT (終了)	[動画リスト]に戻ります。
[<]または[>]	再生中にファイル内の特定のポイントにスキップします。ステータスバーに特定のポイントの時間が表示されます。ファイルによっては、この機能が適切に動作しない場合があります。
ENERGY SAVING (e) (省エネモード)	ENERGY SAVING (省エネモード) ボタンを押すごとに画面の明るさが変わります。

動画ファイル再生中のヒント

- 字幕のファイル形式によっては、正常に表示されないことがあります。
- 一部の特殊文字は字幕では表示されないことがあります。
- HTMLタグは字幕では表示されません。
- サポートされていない言語の字幕は使用できません。
- オーディオ言語を変更するとスクリーンが一時的に乱れる（画像が停止する、再生速度が速くなるなど）が発生することがあります。
- 破損した動画ファイルは正常に再生されないことがあります。また、プレーヤー機能の一部が使用できないことがあります。
- 一部のエンコーダーで作成された動画ファイルは正常に再生されないことがあります。
- 録画ファイルの映像および音声信号がインターリーブ構造になっていない場合、映像とオーディオのいずれかのみが出力されます。
- HDビデオについては、フレームに応じて、最大1920x1080@25/30Pまたは1280x720@50/60Pがサポートされています。
- 1920 x 1080@25/30Pまたは1280 x 720@50/60Pを超える解像度のビデオは、フレームによっては正常に動作しないことがあります。
- 指定した種類および形式以外の動画ファイルは正常に動作しないことがあります。
- 再生可能なムービーファイルの最大ビットレートは20 Mbpsです（ただしMotion JPEGに限り10 Mbps）。
- H.264/AVCのレベル4.1以上でエンコードされたプロファイルについては、正常に再生されない場合があります。
- DTSオーディオコーデックには対応していません。
- 30 GBを超えるサイズの動画ファイルは再生できません。
- DivXの動画ファイルと字幕ファイルは、同じフォルダーの下に格納してください。
- 動画のファイル名と字幕ファイル名が同じでないと、字幕は表示されません。
- 高速転送をサポートしていないUSB接続経由でビデオを再生すると、ビデオが正常に動作しないことがあります。

- GMC（Global Motion Compensation、グローバル動き補償）でエンコードされたファイルは再生できないことがあります。
- [動画リスト]機能を使用して動画を視聴しているときは、リモコンのEnergy Saving（省エネモード）ボタンで映像を調整できます。このとき、映像モードなどの各種設定はご利用いただけません。

動画の再生設定

- 1 MENU（メニュー）を押してポップアップ動画メニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[Set Video Play.]、[Set Video.]、または[Set Audio.]にスクロールし、OKを押します。

！ メモ

- [動画リスト]で変更した設定は、[写真リスト]および[音楽リスト]には反映されません。
- [写真リスト]および[音楽リスト]で変更した設定は、[写真リスト]および[音楽リスト]でも同様に反映されますが、[動画リスト]には反映されません。
- 動画ファイルの再生を停止した後もう一度再生すると、停止した時点からから再生できます。

[Set Video Play.]を選択する場合

- 1 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、[画面サイズ]、Audio Language [オーディオ言語]、Subtitle Language [字幕言語]または[繰り返し]を表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、適切な調整を行います。

Repeat (繰り返し)	動画再生の繰り返し機能のオンとオフを切り替えます。オンにした場合は、フォルダー内のファイルが繰り返し再生されます。繰り返し再生がオフになっている場合でも、ファイル名が前のファイルと似ている場合は再生される場合があります。
------------------	--

メニュー	説明
画面サイズ	動画の再生時に使用する映像の形式を選択します。
Audio Language (オーディオ言語)	動画の再生時に使用するオーディオの言語を変更します。オーディオトラックが単一のファイルでは選択できません。
Subtitle Language (字幕言語)	字幕の表示と非表示を切り替えます。
Language (言語)	字幕の言語を切り替えます。
Code Page	字幕のフォントを選択できます。デフォルトに設定すると、一般メニューと同じフォントが使用されます。
同調	動画の再生時の字幕の同調を調整します。-10秒から+10秒まで0.5秒刻みで調整できます。
Position	動画の再生時の字幕の位置を上下に移動します。
大きさ	動画の再生時使用する字幕のサイズを選択します。

Code Page	サポート言語
Latin1	英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スウェーデン語、フィンランド語、オランダ語、ポルトガル語、デンマーク語、ルーマニア語、ノルウェー語、アルバニア語、ゲール語、ウェールズ語、アイルランド語、カタルーニャ語、バレンシア語
Latin2	ボスニア語、ポーランド語、クロアチア語、チェコ語、スロバキア語、スロベニア語、セルビア語、ハンガリー語
Latin4	エストニア語、ラトビア語、リトアニア語
Cyrillic	ブルガリア語、マケドニア語、ロシア語、カザフ語
Greek	ギリシャ語
トルコ語	トルコ語

！ メモ

- 字幕ファイルでは、同調ブロック10,000個まで使用できます。
- 動画の再生時は、RATIO (縦横比) ボタンを押して画面サイズを調整できます。
- お客様の言語の字幕は、OSDメニューもその言語になっている場合にのみサポートされます。
- コードページオプションは、字幕ファイルの言語によっては無効となる場合があります。
- 字幕ファイルに対応したコードページを選択してください。

[Set Video.]を選択した場合

- 1 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、適切な調整を行います。

[Set Audio.]を選択した場合

- 1 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、[サウンドモード]、[クリアーボイス II]または[サウンドバランス]を表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、適切な調整を行います。

写真の表示

USBストレージデバイスに保存されている画像ファイルを表示します。画面での表示は、このモデルとは異なる場合があります。

- 1 ナビゲーションボタンを押して[マイメディア]にスクロールし、OKを押します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[写真リスト]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的のフォルダーにスクロールし、OKを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して目的のファイルにスクロールし、OKを押します。



メニュー	説明
選択再生	選択した写真ファイルが表示されます。
全てを選択	画面上のすべての写真ファイルを選択します。
全ての選択を解除	選択されているすべての写真ファイルの選択を解除します。
選択モードを終了	選択モードを終了します。

- 5 写真を表示します。

！ メモ

- 対応しないファイル形式は、アイコンでのみプレビューを確認できます。
- 対応しないファイル形式は、ビットマップ形式で表示されます。

写真の再生設定

写真の再生中に、次の操作ができます。



操作メニュー 選択した写真の数

オプション	説明
■ スライドショー	<p>選択した写真によるスライドショーを開始または停止します。</p> <p>選択した写真がない場合は、現在のフォルダーフォルダーに保存されているすべての写真がスライドショーで表示されます。</p> <p>スライドショーの速度および表示モードを設定するには、[Option (オプション)]を選択します。</p>
■ BGM	<p>バックグラウンドミュージックのオン/オフを切り替えます。バックグラウンドミュージックフォルダーを設定するには、[オプション]を選択します。</p> <p>オプションは、リモコンのMENU (メニュー) ボタンで調整できます。</p>
🔄 回転	<p>写真を時計回りで回転させます (90度、180度、270度、360度)。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>！ メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> サポートされる写真サイズには制限があります。回転される幅の解像度が、サポートされている解像度サイズよりも大きい場合、写真を回転することはできません。 </div>
🔍 ズーム	<p>画像を200%または400%に拡大します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>！ メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> 画像サイズが1372 × 772ピクセル以上の場合のみ、200%または400%にズーム可能です。 画像サイズが960 × 540ピクセル以上の場合、400%のみズーム可能です。 </div>

🔋 省エネモード	<p>省エネモードボタンを繰り返し押すと、スクリーンの明るさを変更できます。</p>
MENU オプション	<p>Slide Speed (スライドスピード) : スライドショーの速度 ([Fast (速い)], [Medium (中間)], [Slow (遅い)]) を選択します。</p> <p>TransitionEffect (切り替え効果) : スライドショーの表示モードを設定します。</p> <p>BGM : バックグラウンドミュージック用の音楽フォルダーを選択します。ナビゲーションボタンを押してスクロールし、[繰り返し]または[Random]を選択します。ナビゲーションボタンを押してスクロールし、適切な調整を行います。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>！ メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> バックグラウンドミュージックの再生中に音楽フォルダーを変更することはできません。 現在写真を表示しているデバイスに保存されているMP3フォルダーのみを選択できます。 </div>
👁️ 隠し	<p>操作メニューを非表示にします。再び操作メニューを表示するには、OKを押します。</p>
🔼 閉じる	<p>[写真リスト]に戻ります。</p>

写真オプション

- MENU (メニュー) を押して[オプション]メニューを表示します。
- ナビゲーションボタンを押して[Set Photo View.]、[Set Video.]、または[Set Audio.]にスクロールし、OKを押します。

！ メモ

- [動画リスト]で変更したオプション値は、[写真リスト]および[音楽リスト]には影響しません。
- [写真リスト]および[音楽リスト]で変更したオプション値は、[写真リスト]および[音楽リスト]でも同様に変更されます。[動画リスト]は変更されません。

[Set Photo View (写真表示の設定)] を選択した場合

- 1 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、Slide Speed (スライドスピード)、Transition Effect (切り替え効果)、またはBGMを選択します。
- 2 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、適切な調整を行います。

Transition Effect (切り替え効果) オプション

オプション	説明
Sliding (スライド)	現在のスライドがスライディングするようにして閉じ、次のスライドに切り替わります。 
Stairs (ステア)	現在のスライドと次のスライドが、階段状の境界線で徐々に切り替わります。 
Door Open/Close (ドアオープン/クローズ)	現在のスライドがドアが開閉するようにして閉じ、次のスライドに切り替わります。 
Shutter (シャッター)	現在のスライドがブラインドが下りるようにして閉じ、次のスライドに切り替わります。 
Fade In (フェードイン)	現在のスライドが徐々にフェードアウトして、次のスライドに切り替わります。 

[Set Video.]を選択した場合

- 1 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、適切な調整を行います。

[Set Audio.]を選択した場合

- 1 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、[サウンドモード]、[クリアーボイス III]または[サウンドバランス]を表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、適切な調整を行います。

音楽の再生

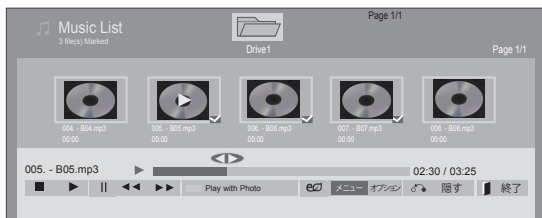
- 1 ナビゲーションボタンを押して[マイメディア]にスクロールし、OKを押します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[音楽リスト]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的のフォルダーにスクロールし、OKを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して目的のファイルにスクロールし、OKを押します。



メニュー	説明
選択再生	選択した音楽ファイルが表示されます。
全てを選択	画面上のすべての音楽ファイルを選択します。
全ての選択を解除	選択されているすべての音楽ファイルの選択を解除します。
選択モードを終了	選択モードを終了します。

- 5 音楽を再生します。

6 再生中は、下記の操作ができます。



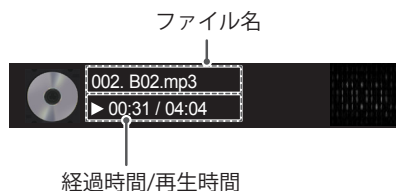
ボタン	説明
	ファイルの再生を停止し、音楽リストに戻ります。
	音楽ファイルを再生します。
	再生を一時停止または再開します。
	次のファイルにスキップします。
	前のファイルにスキップします。
または	再生中に押すと、以下のようになります。 ボタンを押すと、前の音楽ファイルが再生されます。 ボタンを押すと、次の音楽ファイルが再生されます。
緑ボタン	選択した音楽ファイルの再生を開始してから、[写真リスト]に移動します。
ENERGY SAVING (省エネモード)	ENERGY SAVING (省エネモード) ボタンを繰り返し押すと、スクリーンの明るさを変更できます。
MENU (メニュー)	[オプション]メニューを表示します。
隠す	操作メニューを非表示にします。再び操作メニューを表示するには、OKを押します。
EXIT (終了)	音楽プレーヤーが表示されているときにEXIT (終了) ボタンを押すと、音楽のみが停止し、プレーヤーは通常の表示に戻りません。 音楽が停止しているとき、または音楽プレーヤーが非表示のときにEXIT (終了) ボタンを押すと、プレーヤーは通常の表示に戻ります。
[<]または[>]	再生中に<ボタンまたは>ボタンを押すと、位置を示すカーソルが表示されます。

音楽ファイル再生のヒント

- 本機は、MP3ファイルに組み込まれたID3タグは認識しません。

! メモ

- 対応しないファイル形式は、アイコンのみでプレビューを確認できます。
- 対応しないファイル形式は、ビットマップ形式で表示されます。
- 破損した音楽ファイルは再生されず、再生時間は00:00と表示されます。
- 有料サービスなどからダウンロードされた、著作権により保護される音楽ファイルは再生されなかったり、不正確な情報が表示される場合があります。
- OKボタンまたは ボタンを押すと、スクリーンセーバーが停止します。
- このモードでは、リモコンの再生 ()、一時停止 ()、、、 のボタンも使用できます。
- ボタンを押すと次の曲を、 ボタンを押すと前の曲を選択できます。



音楽オプション

- 1 MENU（メニュー）を押してポップアップメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[Set Audio Play.]または[Set Audio.]にスクロールし、OKを押します。

! メモ

- [動画リスト]で変更したオプション値は、[写真リスト]および[音楽リスト]には影響しません。
- [写真リスト]および[音楽リスト]で変更した設定内容は、[写真リスト]および[音楽リスト]でも同様に変更されます。[動画リスト]は変更されません。

[Set Audio Play.]を選択した場合

- 1 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、[繰り返し]または[Random]を選択します。
- 2 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、適切な調整を行います。

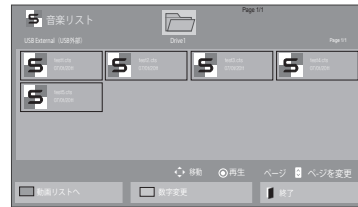
[Set Audio.]を選択した場合

- 1 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、[サウンドモード]、[クリアーボイス II]または[サウンドバランス]を選択します。
- 2 ナビゲーションボタンを押してスクロールし、適切な調整を行います。

コンテンツリストの表示

SuperSign Managerの[Export(エクスポート)]オプションを使用して、保存されているファイルを再生します。

- 1 ナビゲーションボタンを押して[マイメディア]にスクロールし、OKを押します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[コンテンツリスト]にスクロールし、OK（完了）を押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的のフォルダーにスクロールし、OKを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して目的のファイルにスクロールし、OKを押します。



! メモ

- コンテンツリストからメディアファイルを再生している間、BACK（戻る）、EXIT（終了）、またはVolume（音量）ボタンのみ利用できます。
- BACK（戻る）またはEXIT（終了）ボタンを選択すると、メディアファイルの再生を停止し、画面表示モードに戻ります。
- USBデバイスにAutoPlayフォルダーがあり、また、保存されたファイルが本機の対応するファイル形式である場合は、USBデバイスを本機に接続したとき、自動的に再生できます。

DivX® VODを再生する

DivX® VODの登録

購入またはレンタルしたDivX®VODコンテンツを再生するには、デバイスからwww.divx.com/vodにアクセスし、10桁のDivX登録コードでデバイスを登録する必要があります。

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[マイメディア]にスクロールし、OKを押します。
- 3 青ボタンを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して[DivX登録コード]にスクロールし、OKを押します。
- 5 ディスプレイの登録コードを表示します。
- 6 完了したら、EXIT（終了）を押します。
前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。



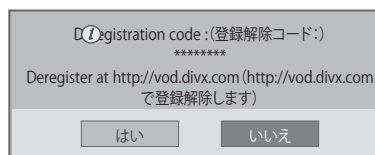
！ メモ

- 登録コードの確認中、一部のボタンが一時的に動作しないことがあります。
- 別のデバイスのDivX登録コードを使用している場合、レンタルまたは購入したDivXファイルを再生できません。ご使用のTVに割り当てられているDivX登録コードを使用してください。
- 標準DivXコーデックで変換されていないビデオファイルや音声ファイルは、破損しているか、再生できないことがあります。
- DivX VODコードを使用すると、1つのアカウントで最大6つのデバイスをアクティブ化できます。

DivX® VODの登録解除

デバイスの登録を解除するには、デバイスからwww.divx.com/vodにアクセスし、8桁のDivX登録解除コードを入力します。

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[マイメディア]にスクロールし、OKを押します。
- 3 青ボタンを押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して[非アクティブ化]にスクロールし、OKを押します。
- 5 ナビゲーションボタンを押して[はい]を選択して確定します。



- 6 完了したら、EXIT（終了）を押します。
前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。

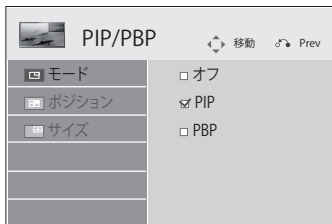
！ メモ

- 一度登録を解除してから、DivX(R) VODコンテンツを見るには、再度デバイスを登録する必要があります。

PIPとPBPを利用する

USBデバイスに保存されているビデオまたは映像を、ひとつの画面でメイン画面とサブ画面に分割して再生します。(48ページ)

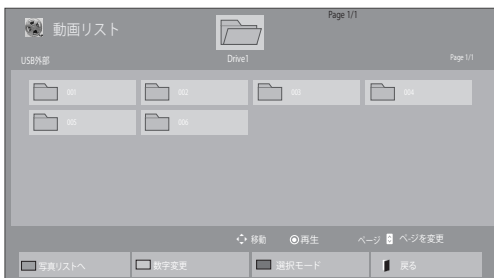
- 1 MENU (メニュー) ボタンを押して、[機器設定]に移動し、OKを押します。
- 2 [PIP/PBP]を押して[PIP]または[PBP]を選択し、[OK]を押します。



- 3 [マイメディア]から[動画リスト]または[写真リスト]を選択します ([PIP/PBP]が選択された状態では、[音楽リスト]と[コンテンツリスト]は無効になっています)。



- 4 目的のファイルを選択して、[OK]を押します。



- 5 再生リストから[PIP]または[PBP]アイコンを選択します。

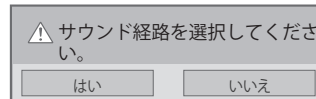


<動画リスト>



<写真リスト>

- 6 音声の[メイン]または[サブ]を選択します。PIP またはPBP機能を実行する前に出力音声を選択する必要があります。



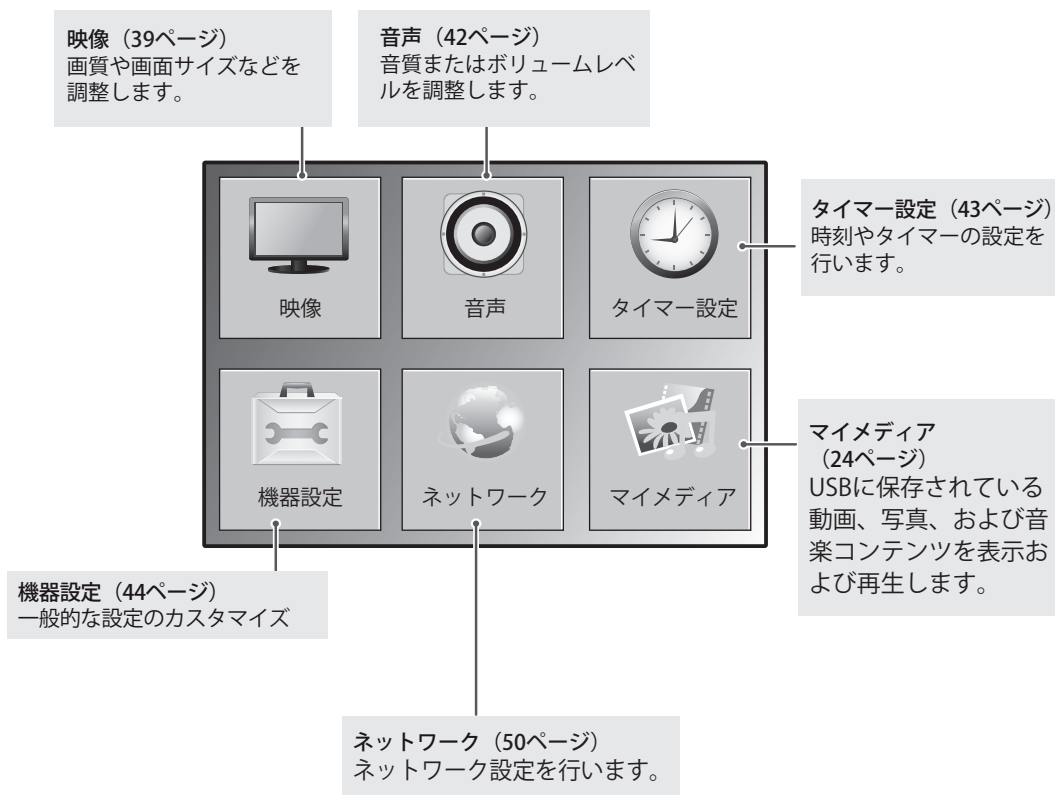
- 7 メイン画面の上にサブ画面が表示されます。



詳細設定

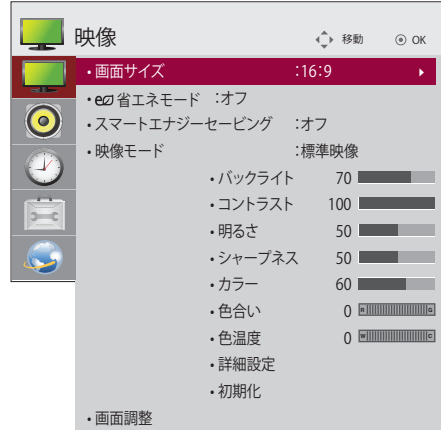
メインメニューを表示する

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して次のメニューのいずれかにスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的の設定またはオプションにスクロールし、OKを押します。
- 4 完了したら、EXIT（終了）を押します。
前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。



映像設定

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[映像]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的の設定またはオプションにスクロールし、OKを押します。
-前のレベルに戻るには、BACK（戻る）を押します。
- 4 完了したら、EXIT（終了）を押します。
前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。



使用可能な映像設定は次のとおりです。

設定	説明	
画面サイズ	映像を最適なサイズで表示するために、映像サイズを変更します（19ページ）。	
eの省エネモード	周囲に応じて画面の明るさを自動的に調整するために設定します。	
	レベル	
	自動	自動的に調整します。
	オフ	省エネモード機能を無効にします。
	低/中/高	バックライトの明るさレベルを選択します。
スクリーンオフ	画面が約3秒後にオフになります。	
スマートエナジーセービング	画面の明るさに応じて、バックライトとコントラストを調整します。	
	レベル	
	オフ	スマートエナジーセービング機能を無効にします。
	オン	スマートエナジーセービング機能を有効にして、消費電力を軽減します。
映像モード	好みの映像モードを選択したり、さらに詳細な画質設定を行うことができます。	
	モード	
	あざやか	明るい環境であざやかな映像を楽しむ場合に適したモードです。
	標準	リビングなどの通常の室内で楽しむ場合に適したモードです。ご家庭で使用するときの標準的な設定です。
	シネマ	暗くした環境で映画を楽しむ場合に適したモードです。映画館で映画を観賞するときの映像に近い設定です。
	スポーツ	白や緑、青色などを強調し、スポーツなどを視聴する際に適した力強くダイナミックな映像を表示します。
	ゲーム	テレビゲームを楽しむ場合に適したモードです。テレビゲームの映像に適した応答速度に設定しています。

設定	説明	
画面調整 (RGB-PC 接続時のみ)	RGBモードでPCディスプレイオプションをカスタマイズします。	
	オプション	
	解像度	適切な解像度を選択します。
	自動画面調整	画面の位置、時刻、およびフェーズを自動的に調整するために設定します。自動調整の実行中は、表示される映像が数秒間不安定になります。
	位置/大きさ /フェーズ	自動調整後の映像が鮮明でなく、特に文字が揺れている場合は、これらのオプションを調整します。
リセット	設定した内容を工場出荷時の設定に戻します。	

映像モードの詳細設定

設定	説明
バックライト	液晶画面のバックライトの明るさを調整します。バックライトの調整は、画面の明るさを設定するときにおすすめです。バックライトを下げると、ビデオ信号が失われることなく黒の明るさが暗くなり、消費電力が低下します。
コントラスト	映像の明るい部分と暗い部分のコントラストを調整します。
明るさ	映像全体の明るさを調整します。
シャープネス	映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。レベルを下げるとやわらかな映像に、上げるとうっきりとした映像になります。
カラー	映像の色の濃さを調整します。
色合い	赤と緑のレベルのバランスを調整します。
色温度	肌色に注目して、色合いを調整します。レベルを下げると赤味が強い肌色に、上げると緑（黄色味）が強い肌色になります。
詳細設定	詳細設定項目を設定変更します。(41ページ)
初期化	各モードの設定を工場出荷時の設定に戻します。

！ メモ

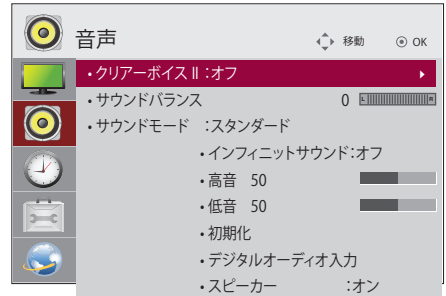
- [映像]メニューの[映像モード]設定が [あざやか]、[標準]、[シネマ]、[スポーツ]、[ゲーム]に設定されている場合、これ以降のメニューは自動的に設定されます。
- RGB-PC/DVI-D-PC(DTV)/HDMI-PCモードでカラーおよび色合いを調整することはできません。
- スマートエナジーセービング機能を使うと、静止画の状態で白い領域が飽和ヨンされて見えることがあります。
- 省エネモードを[低]、[中]、[高]に設定すると、スマートエネルギーセービング機能が無効になります。

映像の詳細設定

設定	説明
ダイナミック コントラスト (オフ/低/中/高)	映像の内容に応じてコントラストを自動的に調整します。この機能は、AV (CVBS) および Component接続時にのみ使用可能です。
ダイナミックカラー (オフ/中/高)	映像の内容に応じてコントラストを自動的に調整します。この機能は、AV (CVBS) および Component接続時にのみ使用可能です。
クリアホワイト (オフ/中/高)	映像の内容に応じてあざやかになるよう映像の白い部分を自動的に調整します。
肌色補正	肌色/緑色/青色について色合いを調整します。
ノイズ除去 (オフ/低/中/高)	ノイズリダクションの効果が切り替わります。強くするほどノイズを抑えます。オフでは機能しません (この機能は、AV (CVBS) およびComponentでのみ使用可能です)。
デジタルノイズ除去 (オフ/低/中/高)	このオプションによって、デジタル映像信号の作成時に生成されたノイズが軽減されます。
ガンマ (低/中/高)	映像の暗い部分と明るい部分のグラデーションのバランスを調整します。
ブラックレベル (低/高)	<ul style="list-style-type: none"> » 低：映像が暗くなります。 » 高：映像が明るくなります。 この機能は、コンポーネント、HDMI、およびDVI-Dの各モードで動作し、画面の黒レベルを使用して画面のコントラストと明るさを調整します。

音声設定

- MENU (メニュー) を押して、メインメニューにアクセスします。
- ナビゲーションボタンを押して[音声]にスクロールし、OKを押します。
- ナビゲーションボタンを押して目的の設定またはオプションにスクロールし、OKを押します。
- 前のレベルに戻るには、BACK (戻る) を押します。
- 完了したら、EXIT (終了) を押します。
前のメニューに戻るには、BACK (戻る) を押します。

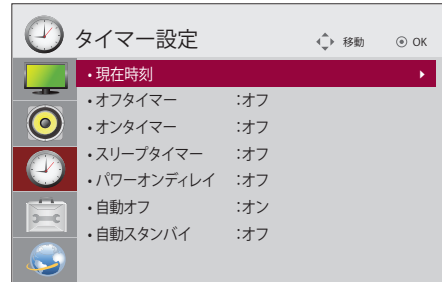


使用可能な音声設定は次のとおりです。

設定	説明
クリアーボイスII	人の声の音域を他の音声から区別することで、会話をより明瞭にします。
サウンドバランス	室内環境に応じて、左右のスピーカーのバランスを調整します。
サウンドモード	現在視聴している映像の種類に合わせて、サウンドモードを選択できます。
モード	
スタンダード	どんなジャンルにも合うように標準的に調整された音質です。
音楽	音楽の再生などに適した音質に設定します。
シネマ	映画の視聴などに適した音質です。
スポーツ	スポーツ観戦などに適した音質です。
ゲーム	テレビゲームを楽しむときなどに適した音質です。
<p>！ メモ</p> <p>個別のホームシアターシステムやアンプなどを本機に接続して、さまざまな使用環境に合わせてサウンドを楽しむことができます。</p>	
オプション	
インフィニットサウンド	より立体感のあるサウンドにします。
高音	出力の高音を制御します。高音を強めると、より高い周波数範囲が出力されます。
低音	出力音声を抑えます。低音を上げると出力の周波数も上がります。
初期化	各モードの設定を工場出荷時の設定に戻します。
デジタルオーディオ入力	HDMI/DisplayPort : HDMIおよびディスプレイポートのデジタル信号の音声を、モニタースピーカーから出力します。 Audio In : HDMIおよびDisplayPortをAUDIO-IN端子に接続して、モニタースピーカーから音声を出力します。
スピーカー	オン : 本機のスピーカーから音声を出力します (スピーカーは別売りです)。 オフ : 本機のスピーカーから音声が出力されないようにします。外部サウンド機器などを接続する際に設定します。

タイマー設定

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[時間]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的の設定またはオプションにスクロールし、OKを押します。
- 前のレベルに戻るには、BACK（戻る）を押します。
- 4 完了したら、EXIT（終了）を押します。
前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。



この操作では、次の操作ができます。

設定	説明
現在時刻	時刻機能を設定します。
オフタイマー/ オンタイマー	本機の電源をオンまたはオフにする時間を設定します。
スリープタイマー	本機の電源がオフになるまでの時間を設定します。本機の電源をオフにしてから再度オンにした場合、スリープタイマーはオフに設定されます。
パワーオンディレイ	複数のディスプレイ機器を接続して電源を入れるときに、各機器の電源が時間差で入るように設定し、過負荷状態になることを防ぎます。
自動オフ	約15分間入力信号がない場合、電源が自動的にオフになります。
自動スタンバイ	本機の操作が約4時間以上なかった場合、自動的に待機（スタンバイ）状態に切り換わりします。

！ メモ

- オンタイマーまたはオフタイマーは一度設定すると、設定した時刻に毎日作動します。
- 電源オフスケジュール機能は、本機の時計が正しく設定されている場合にのみ正常に動作します。
- スケジュールされた電源オンと電源オフの時刻が同じ場合、この設定がオンであれば電源オフの時刻が優先されます。この設定がオフであればその逆になります。
- 「自動オフ、自動待機」機能は、国によってご利用いただけない場合があります。
- 時刻を設定してから長期間、初期化や再設定を行っていない場合、気温や湿度などの環境条件により設定した時刻に誤差が発生することがあります。

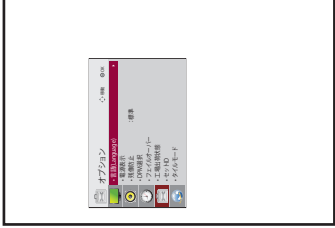
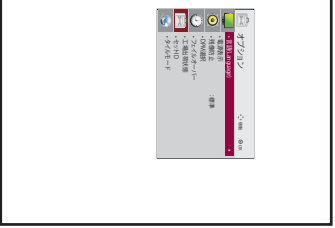
機器設定

- MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- ナビゲーションボタンを押して[オプション]にスクロールし、OKを押します。
- ナビゲーションボタンを押して目的の設定またはオプションにスクロールし、OKを押します。
- 前のレベルに戻るには、BACK（戻る）を押します。
- 完了したら、EXIT（終了）を押します。
前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。



使用可能なオプション設定は次のとおりです。

設定	説明	
言語(Language)	本機のメニュー言語を選択します。	
電源表示	本機前面部の電源インジケータをオンまたはオフに設定する場合に、この機能を使用します。	
残像防止	PC/ビデオゲームの静止画を画面に長時間表示したままにしておく、画像を変更しても残像が残ることがあります。静止画を画面に長時間表示したままにしないでください。	
	設定	
	標準	焼き付きが生じる可能性が低いと見込まれる場合は、標準に設定します。
	移動	残像が生じないように、2分ごとに画像が動きます。
	反転	30分ごとに、パネルの色を反転させます。
ホワイトウォッシュ	画面全体を白色に切り換えることにより、画面に生じた残像を軽減します。永久的に残ってしまった残像は、完全には取り除くことができない場合があります。	
DPM選択	DPM（Display Power Management）をオンに設定すると、無信号状態で節電モード（待機状態）に切り換わります。	
フェイルオーバー	入力信号がない場合、信号のある別の入力に自動的に切り替えます。	
	設定	
	オフ	入力元の自動切り替えをオフにします。
	オート	現在の入力元からの映像信号がない場合、映像信号のある別の入力元に切り替えます。
マニュアル	自動切り替える入力元の優先順位を選択します。複数の入力元が検出された場合、優先順位の高い入力元が選択されます。	
初期化	工場出荷時の設定に戻す場合は、このオプションを選択します。	
セットID	複数のディスプレイ機器を接続する場合、製品ごとに固有なセットID番号を割り当てることができます（名前の割り当て）。ボタンを使用して番号（1～255）を指定し、終了します。製品制御プログラムでは、割り当てられたセットIDを使用して各製品を個別に制御します。	

設定	説明
タイルモード	<p>この機能は、</p> <ul style="list-style-type: none"> - 複数のディスプレイ機器と合わせての使用中に動作します。 - 分配器またはRS-232Cを利用してRGBケーブルで接続されているときに動作します。 * 最後にSETボタンを押すことで、設定した内容が正常に反映されます。 - タイルモード：列 x 行（列 = 1、2、3、4、5 行 = 1、2、3、4、5） - 5 x 5まで使用可能です。 - 統合画面の設定に加えて、タイルディスプレイ1つずつの設定が可能です。 <p>自動画面調整</p> <p>画面の位置、時刻、およびフェーズを自動的に調整するために設定します。自動画面調整の実行中は、表示される映像が数秒間不安定になります。</p> <p>位置</p> <p>画面の位置を水平および垂直に移動します。</p> <p>大きさ</p> <p>本機のフレーム部の幅に合わせて、画面の水平および垂直方向のサイズを調整します。</p> <p>ナチュラル</p> <p>映像が自然に見えるように、パネル間の距離に合わせて映像の一部が省かれます。</p> <p>リセット</p> <p>タイルを解除し、初期化します。</p>
PIP/PBP	<p>USBデバイスに保存されている映像を、1台のモニターでメイン画面とサブ画面に分割して再生します。</p> <p>オプション</p> <p>モード</p> <p>サブ画面のタイプを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * オフ：サブ画面を無効にします。 * PIP（ピクチャーインピクチャー）：メイン画面の中にサブ画面を表示します。 * PBP（ピクチャーバイピクチャー）：メイン画面の横にサブ画面を表示します。 <p>位置</p> <p>サブ画面の位置を調整します（左上、左下、右上、右下）デフォルト値は右下です。</p> <p>サイズ</p> <p>サブ画面のサイズを調整します（サイズ：0~10）。PIPのデフォルトのサイズ（0）は480x240、最大のサイズは10で960x540です。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>! メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • [位置]と[大きさ]オプションは、PIPモードでのみ有効になります。 </div>
キーロック	<p>本機の操作ボタンを制御します。この設定が有効な場合、本体の操作ボタンは機能しません。</p>
製品/サービス情報	<p>モデル名、ソフトウェアバージョン、シリアル番号、IPアドレス、MACアドレス、およびホームページが表示されます。</p>
ポートレートモード	<p>画面を時計回りに回転（90°、270°）します。</p> <p>オプション</p> <p>90°</p> <p>OSDを時計回りに90°回転します。</p> <p>270°</p> <p>OSDを時計回りに270°回転します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>270°</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>90°</p> </div> </div>

設定	説明
ファンの制御	設定
	モード
	<p>本機の内部温度を確認し、ファンを制御することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [オート]: セットの温度に応じてファンのオンとオフを切り替えます。 • [オン]: ファンは常にオンになります。 • [マニュアル]: ユーザー設定に応じてファンのオンとオフを切り替えます。
	ヒステリシス
	ファンがオンの場合とオフの場合での温度の違いです。
	温度設定
	本機内部のファンが動作する温度を設定します。
	現在温度
	本機の現在の内部温度を表示します。
	<p>! メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 不意に誤ったファン設定を行ってしまうと、故障の原因になることがあります。通常は、オートに設定することをおすすめします。 • 本機の内部温度が80℃を超えた場合は、安全のため、本機の電源が自動的にオフになります。
Interface Select (47WX50MF-ALモデルのみ)	Media Playerおよび接続されているPCとの通信を設定します。
	オプション
	RS232C
	接続されているPCとシリアルモードで通信します。
	SuperSign
	Media Playerと通信します。
PC Power Control (47WX50MF-ALモデルのみ)	Media Playerをオンにしたまま、モニタの電源を制御します。 オン: Media Playerをオンにしたまま、モニタのオン/オフを切り替えます。 オフ: システム全体のオン/オフを切り替えます。

タイルモード

本機と合わせて複数のディスプレイ機器をタイルのように並べて配置することで、さらに大きなサイズのタイルディスプレイを表示できます。

・オフ:

[タイルモード] 機能を利用しない

・1X2:

2台のモニターを使用する場合



タイルID

・2X2:

4台のモニターを使用する場合



・3X3:

9台のモニターを使用する場合



・4X4:

16台のモニターを使用する場合



・5X5:

25台のモニターを使用する場合



タイルモード - ナチュラル

通常は、各ディスプレイ機器のフレームに隠れて表示されない部分がないよう、本来の映像をそれぞれのフレームから少しずつ切り離して表示します。この設定が有効な場合、フレームに合わせて映像を切り離すことなく、隠れる部分はそのまま非表示にし、より自然な映像を表示します。

適用前



適用後



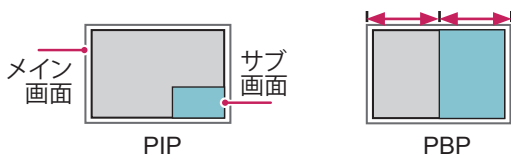
PIP/PBP

USBデバイスに保存されている動画または写真を、ひとつの画面でメイン画面とサブ画面に分割して再生します（37ページ）。

モード

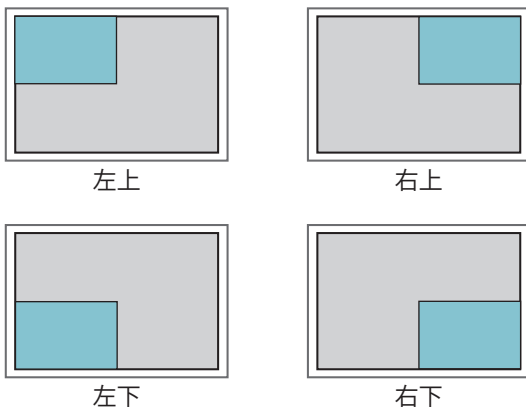
* PIP（ピクチャー・イン・ピクチャー）：メイン画面の中にサブ画面を表示します。

* PBP（ピクチャー・バイ・ピクチャー）：メイン画面の横にサブ画面を表示します。



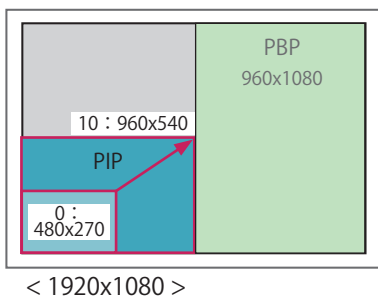
ポジション

サブ画面の位置を調整します（左上、左下、右上、右下）。



サイズ

サブ画面のサイズを調整します（サイズ：0～10）。



！ 注意

- サブ画面はUSBデバイスを使用しているときのみサポートされます。

		サブ
		USB
メイン	コンポーネント	O
	RGB	O
	HDMI/DVI-D/DisplayPort	O
	外部入力	X

- サイズと位置はPIPモードでのみ変更可能です。
- PBPが選択されている場合は、映像メニューの[画面サイズ]オプションが無効です（16：9に固定）。
- PBP機能実行中は、タイルモード機能は動作しません。
- PIPまたはPBP機能を実行する前に出力音声を選択する必要があります（[メイン]または[サブ]を選択します）。
- 音声選択ボックスから[メイン]または[サブ]を選択できず、しばらくしてからOSDが非表示になる場合、または閉じるキーやBack（戻る）キーを押したことによりOSDが非表示になる場合は、PIP/PBPサブ画面が有効になっていません。
- PIPまたはPBP機能の実行中は音声を変更できません。音声を変更するには、PIP/PBPを再起動してください。
- サブ画面の画質は、USBデバイスではなく、メインメニューで設定した値に従って、設定されます。
- PIP/PBPモードで選択した動画を再生すると、動画は繰り返し連続して再生されます。
- 次のボタンはPIPモードで有効です。

ボタン	Photo (写真)	Movie (ムービー)
"<"	O	X
">"	O	X
▶	X	O
■	X	X
▶▶	X	O
◀◀	X	O
⏸	X	O

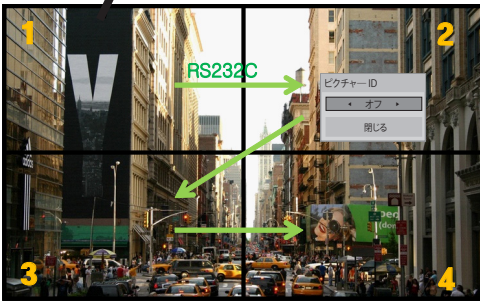
Picture IDを利用する

Picture IDは、マルチビジョン用のIRレシーバーを使用して特定のセット（ディスプレイ）の設定を変更する場合に使用します。IR信号を受信するセットは、RS-232Cコネクター経由で別のセットと通信します。各セットは、セットIDにより識別されます。リモコンを使用してPicture IDを割り当てると、同じPicture IDとセットIDを持つディスプレイのみをリモコン操作できます。

- 2 左/右ボタンを押すか、[ON(オン)]ボタンを繰り返し押し、映像IDが[OFF(オフ)]から0-4と切り替わります。使用するIDを割り当てます。



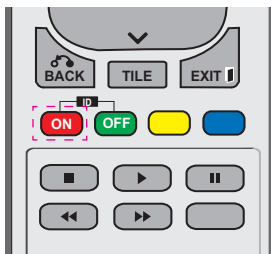
IRレシーバー



2X2マルチビジョン（セットID数：4）
セットIDは、図のように割り当てられます。

- マルチビジョンの各セットにセットIDを割り当ててから、リモコンの赤ボタンを使用して映像IDを割り当てると、同じセットIDとPicture IDを持つセットのキーコマンドが表示されます。セットIDと映像IDが異なるセットは、IR信号で制御することはできません。
- セットIDの割り当てについては、を参照ください
- Total Set IDの割り当ての詳細については、設置マニュアルを参照ください。

- 1 リモコンの赤[ON(オン)]ボタンを押して、Picture IDを割り当てます。

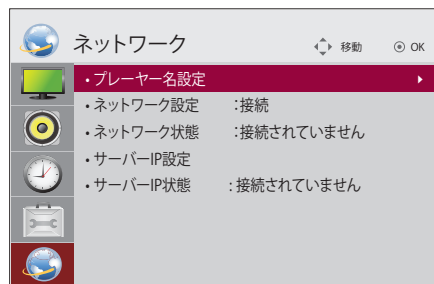


！ メモ

- たとえば、Picture IDを2とすると、右上のディスプレイ（セットID：2）はIR信号で制御できます。
- 各セットについて、[映像]、[音声]、[時間]、[ネットワーク]、[マイメディア(マイメディア)]メニューの設定やリモコンのホットキーの設定を変更できます。
- 映像IDに対して緑[OFF(オフ)]ボタンを押すと、すべてのセットに対するそのPicture IDがオフになります。その後、リモコンのいずれかのボタンを押すと、すべてのセットが再び機能します。
- マイメディアメニューの使用時にはPicture IDが無効になります。

ネットワーク設定

- 1 MENU（メニュー）を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[ネットワーク]にスクロールし、OKを押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的の設定またはオプションにスクロールし、OKを押します。
 - 前のレベルに戻るには、BACK（戻る）を押します。
- 4 完了したら、EXIT（終了）を押します。
 - 前のメニューに戻るには、BACK（戻る）を押します。



使用可能なオプション設定は次のとおりです。

設定	説明
プレイヤー名設定	SuperSign Managerで使用するプレイヤー名を設定します（最大20文字）。 （SuperSign Managerソフトウェアは、付属のCDよりインストールできます。）
ネットワーク設定	ネットワーク設定を行います。
ネットワーク状態	ネットワークステータスを表示します。 - 接続されています：外部ネットワークに接続している状態です。 - ホームネットワークに接続しました：ホームネットワーク環境にのみ接続しています。 - 接続されていません：ネットワークに接続していません。
サーバーIP設定	SuperSign ManagerがインストールされているPC（またはサーバー）のIPアドレスを設定します。
サーバーIP状態	サーバーとの接続状態を表示します。 - 接続されていません：SuperSignサーバーとのネットワーク接続が確立されていない場合 - 承認待機中：SuperSignサーバーとのネットワーク接続が確立しているが、サーバーへのアクセスがサーバーから承認されていない場合 - 拒否：SuperSignサーバーとのネットワーク接続が確立しているが、サーバーへのアクセスがサーバーから拒否された場合 - 接続されています：SuperSignサーバーとのネットワーク接続が確立しており、サーバーへのアクセスがサーバーから承認されている場合



注意

- プレイヤー名の設定時に、リモコンボタンを連続して押し続けた場合、入力に遅延が発生することがあります。

外部機器を接続する

本機背面の接続端子に、それぞれの外部機器を接続します。

- 1 下図から、接続する外部機器を選択します。
- 2 接続する外部機器の接続タイプを確認します。
- 3 接続タイプに合わせて、接続の詳細をご確認ください。

BDプレーヤー／レコーダー



HDMI - 52ページ
DVI - 52ページ
AV (CVBS)
- 53ページ
コンポーネント
- 53ページ

DVD



HDMI - 52ページ
DVI - 52ページ
AV (CVBS)
- 53ページ
コンポーネント
- 53ページ

ビデオ



AV (CVBS)
- 53ページ
コンポーネント
- 53ページ

スピーカー



PC



HDMI - 15ページ
DVI - 15ページ
RGB - 14ページ
LAN - 54ページ
DisplayPort - 16ページ

ビデオカメラ/カメラ



HDMI - 52ページ
DVI - 52ページ
AV (CVBS) - 53ページ
コンポーネント - 53ページ

USB



メモristorage
- 24ページ

ゲーム機器



HDMI - 52ページ
AV (CVBS)
- 53ページ
コンポーネント
- 53ページ

! メモ

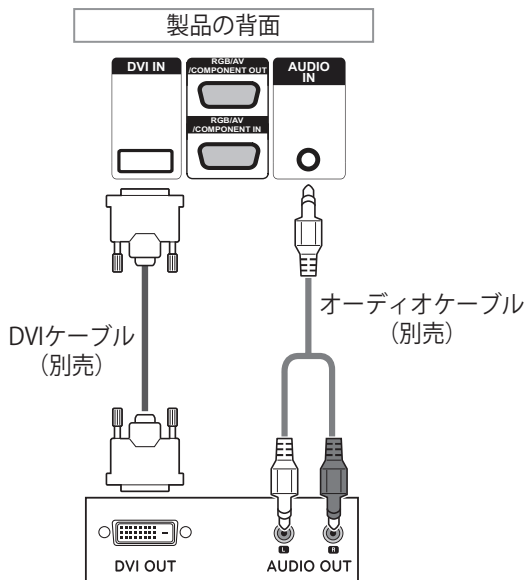
- 本機にゲーム機器などの外部機器を接続する場合は、その機器に付属されたケーブルをご利用ください。

BD・DVDプレーヤー／レコーダー、ビデオを接続する

ビデオやDVDプレーヤーなどを再生するための接続です。

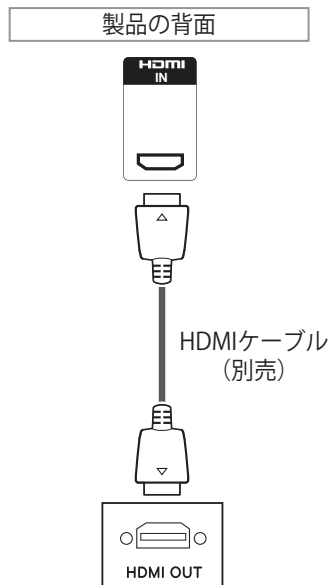
DVI接続

下図のように、外部機器と本機を付属のDVIケーブルで接続します。音声を出力する場合は、別売のオーディオケーブルをご利用ください。



HDMI接続

HDMIケーブルで接続すると、高画質と高音質でお楽しみいただくことができます。本機のHDMI映像音声入力端子に接続してください。

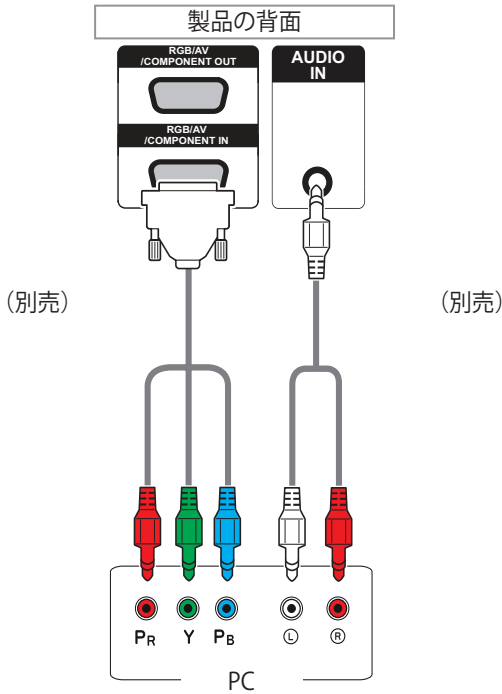


！ メモ

- 最新 High Speed HDMIケーブルを使用してください。
- High Speed HDMI ケーブルで 1080p 以上の送信が検証済みです。

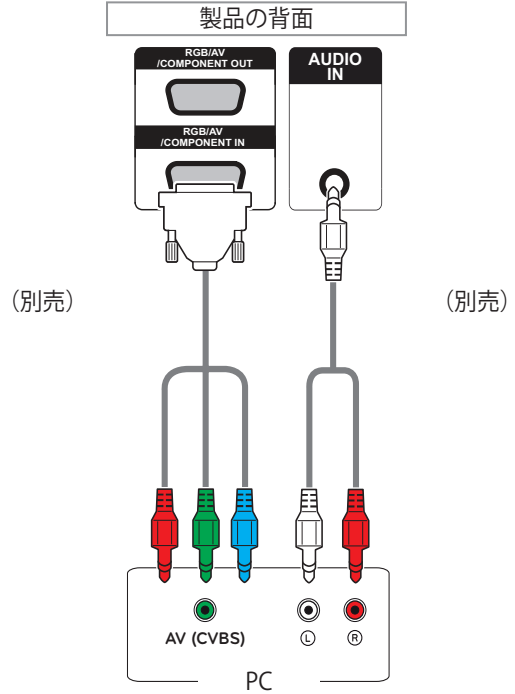
コンポーネント接続

外部機器から本機にアナログ映像信号および音声信号を送ります。下図のように、外部機器を本機背面のコンポーネント入力端子に接続します。



AV接続

外部機器から本機にアナログ映像信号および音声信号を送ります。下図のように、外部機器を本機背面の入力端子に接続します。



！ メモ

- 共有インターフェースを使用する場合、それぞれのケーブルを正しい端子に接続してください。映像の再生時にノイズなどが発生する場合があります。

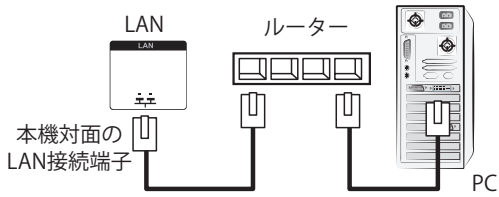
！ メモ

- AV (CVBS) 接続では、共有インターフェースの赤と青のケーブルを使用しません。

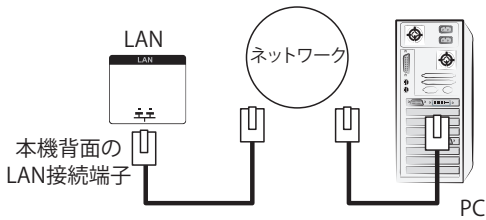
LANへの接続

LANに接続する

A ルーター（スイッチ）の使用

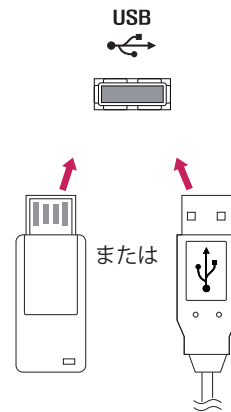


B インターネットの使用



USBに接続する

USBメモリー、外付けハードディスク、MP3プレーヤー、USBメモリーカードリーダーなどのUSB機器を本機に接続し、USBメニューにアクセスしてさまざまなマルチメディアコンテンツを表示できます。

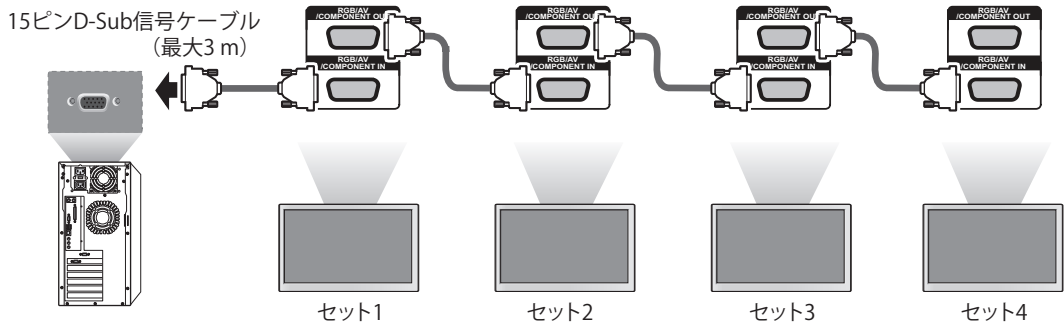


複数のモニターを接続する（デジーチェーン）

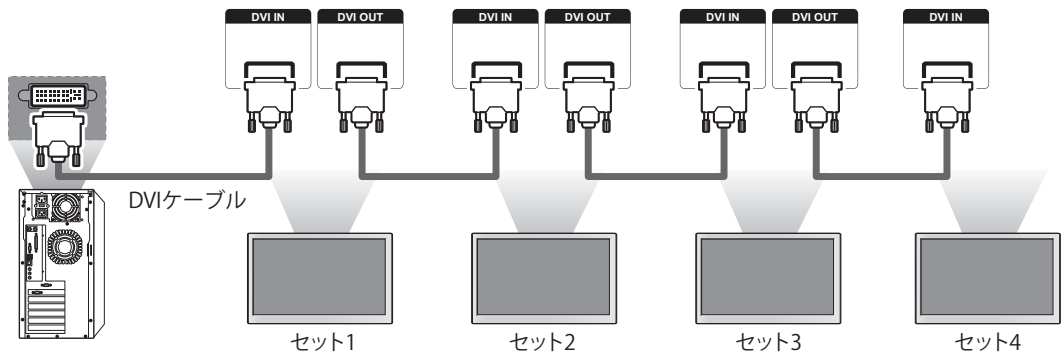
この機能を使用すると、信号スプリッター装置を使用せずに、RGBビデオ信号を他のディスプレイ機器と共有できます。

異なる製品を相互に接続して使用するには、信号入力ケーブル（15ピンD-Sub信号ケーブル）の片方をセット1のRGB出力端子に接続し、残った方をセット2のRGB入力端子に接続します。

RGBケーブル



DVIケーブル



! メモ

- 一つの出力に接続可能なディスプレイ機器の台数は、ケーブルの状態や、信号の強さなどにより変わることがあります。信号の状態が良好で、ケーブルにも欠陥がない場合、最大で9台のディスプレイ機器を接続できます。それ以上の台数を接続する場合は、分配器などの使用をおすすめします。
- 複数のディスプレイ機器の入力/出力をカスケード方式で接続する場合は、欠陥のないケーブルご使用ください。
- サードパーティ製品を接続している場合、DVI出力は機能しません。

困ったとき

映像が表示されない

このようなときは	ここをお調べください
製品の電源コードは接続されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードがコンセントに正しく接続されていることを確認します。
電源インジケータが点灯していますか？	<ul style="list-style-type: none"> 電源のスイッチがオンになっていることを確認します。 保守が必要になることがあります。
電源が入っているのに画面が暗い。	<ul style="list-style-type: none"> 明るさとコントラストを再度調整します。 バックライトの修理が必要になることがあります。
電源インジケータがオレンジ色になっていますか？	<ul style="list-style-type: none"> 本機に接続したPCなどの製品が省エネ設定（待機状態や、スクリーンセーバーなど）などの状態である場合は、マウスを動かすか、任意のキーを押します。 本機およびPCの電源を両方一度オフにしてから、入れ直します。
「表示範囲を超えています」というメッセージは表示されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> PCに内蔵されたビデオカードからの信号が、製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。この取扱説明書に記載されている仕様を参照して、周波数の範囲を調整します。 * 最大解像度 RGB : 1920 x 1080 (60 Hz) HDMI/DVI : 1920 x 1080 (60 Hz)
「シグナルケーブルをチェック」というメッセージが表示されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> 本機とが、信号ケーブルで接続されていません。信号ケーブルを確認します。 リモコンのINPUT（入力）メニューを押して入力信号を確認します。

製品の接続時に「Unknown Product（不明な製品）」などのメッセージが表示される

このようなときは	ここをお調べください
ドライバーをインストールしましたか？	<ul style="list-style-type: none"> ビデオカードの取扱説明書などから、プラグアンドプレイ機能がサポートされていることを確認します。

「キーロック中」のメッセージが表示される

このようなときは	ここをお調べください
Menu (メニュー) ボタンを押すと、「キーロック中」のメッセージが表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> ロック機能により、本機の設定内容が不意に変更されないようにします。ロックを解除するには、[MENU (メニュー)] > [機器設定]の順に進み、キーロックを無効にします。

画面の映像が適切に表示されない

このようなときは	ここをお調べください
画面の位置が不適切ですか？	<ul style="list-style-type: none"> D-subアナログ信号 - リモコンのAUTO (自動) を押すと、現在のモードに合わせて最適な画面状態が自動的に選択されます。調整が十分ではない場合は、設定メニューの[位置]を使用します。 ビデオカードの解像度と周波数が製品でサポートされていることを確認します。周波数がサポート範囲から外れている場合、コントロールパネルの[画面]、[設定]メニューで推奨の解像度に設定します。
画面の背景に細い線が表示されますか？	<ul style="list-style-type: none"> D-subアナログ信号 - リモコンのAUTO (自動) ボタンを押すと、現在のモードに合わせて最適な画面状態が自動的に選択されます。調整が十分ではない場合は、設定メニューの[時刻]を使用します。
水平方向のノイズが表示されます。または、文字がぼやけています。	<ul style="list-style-type: none"> D-subアナログ信号 - リモコンのAUTO (自動) ボタンを押すと、現在のモードに合わせて最適な画面状態が自動的に選択されます。調整が十分ではない場合は、設定メニューの[フェーズ]を使用します。
画面が正常に表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> 適切な入力信号が信号ポートに接続されていません。ソース入力信号に合った信号ケーブルを接続します。

画面に残像が表示される

このようなときは	ここをお調べください
製品の電源をオフにすると、残像が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> 同じ画像を長期間使用していると、画面の焼き付き現象が生じる可能性があります。スクリーンセーバーをご使用をおすすめします。 コントラストの高い画像 (黒と白またはグレー) の表示後に黒い画像が表示される場合、残像が発生する可能性があります。 残像は2~3分で解消されます。 LCD画面の場合、これは正常な現象です。 以下のような画像を画面に表示しないようにしてください。 輝度が比較的高い状態で画像を表示することをお勧めします。 <div style="text-align: center;"> </div>

オーディオが機能しない

このようなときは	ここをお調べください
音が聞こえませんか？	<ul style="list-style-type: none"> オーディオケーブルが適切に接続されていることを確認します。 音量を調整します。 サウンドが適切に設定されていることを確認します。
音がクリアではありません。	<ul style="list-style-type: none"> [MENU (メニュー)]⇒[音声]⇒[サウンドモード]などを調整し、音質を設定します。
音量が小さすぎます。	<ul style="list-style-type: none"> 音量を調整します。

画面の色が正常ではない


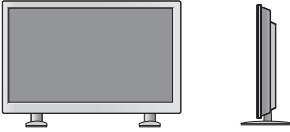
このようなときは	ここをお調べください
画面の色の解像度が低くなっています (16色)。	<ul style="list-style-type: none"> 24ビット (True Color) を超える色数に設定します。Windowsで、[コントロールパネル]、[画面]、[設定]、[画面の色]メニューを選択します。
画面の色が不安定またはモノクロで表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> 信号ケーブルの接続状態を確認します。または、PCのビデオカードを取り付け直します。
画面に黒い点が表示されますか？	<ul style="list-style-type: none"> 本機のご使用の際に赤、緑、青、白などの画素がまれに表示されることがありますが、これはLCDパネルの固有な特性によるもので、故障ではありません。

正常に動作しない

このようなときは	ここをお調べください
電源が突然オフになりました。	<ul style="list-style-type: none"> スリープタイマーが設定されていませんか？ 本機の設定メニューの「タイマー設定」→「自動オフ」などが設定されているかご確認ください。

仕様

LCDパネル	画面タイプ	1192.78 mmワイド (46.96 インチ) TFT (Thin Film Transistor) LCD (Liquid Crystal Display) パネル 表示領域の対角線サイズ：1192.87 mm
	ピクセルピッチ	0.5414 mm (H) x 0.5414 mm (V)
映像信号	最大解像度	RGB：1920 x 1080 (60 Hz) HDMI/DVI/DP：1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはビデオビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	推奨解像度	RGB：1920 x 1080 (60 Hz) HDMI/DVI/DP：1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはビデオビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	水平周波数	RGB：30 kHz ~ 83 kHz HDMI/DVI/DP：30 kHz ~ 83 kHz
	垂直周波数	RGB：56 Hz ~ 75 Hz HDMI/DVI/DP：56 Hz ~ 60 Hz
	同期方法	セパレート同期、複合同期、デジタル
入力コネクタ		15ピンD-Subタイプ、HDMI (デジタル)、RS-232C、LAN、DVI-D、ディスプレイポート、USB
電源	定格電圧	AC 100 V ~ 50/60 Hz 3.0 A
	消費電力	オンモード：240 W (標準) スリープモード：≤ 1 W オフモード：≤ 0.7 W
環境条件	動作温度	0 ° C ~ 40 ° C
	動作湿度	10 % ~ 80 %
	保管温度	-20 ° C ~ 60 ° C
	保管湿度	5 % ~ 95 %

寸法 (幅 x 高さ x 奥行) / 質量		
	1070.8 mm X 665.5 mm X 157 mm / 23.9 Kg	
		※スタンドキット (別売) 装着時
	1070.8 mm X 720 mm X 293.7 mm / 25.7 Kg	

※スピーカーの仕様 (対応機種のみ)

音声	RMSオーディオ出力	10 W + 10 W (R + L)
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	8 Ω

上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

RGB (PC) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
640 x 350	31.469	70.8
720 x 400	31.468	70.8
640 x 480	31.469	59.94
640 x 480	37.5	75
800 x 600	37.879	60.317
800 x 600	46.875	75
832 x 624	49.725	74.55
1024 x 768	48.363	60
1024 x 768	60.123	75.029
1280 x 720	44.772	59.855
1280 x 768	47.7	60
1360 x 768	47.72	59.799
1366 x 768	47.7	60
1280 x 1024	63.981	60.02
1280 x 1024	79.98	75.02
1680 x 1050	65.290	59.954
1920 x 1080	67.5	60

HDMI/DVI/ディスプレイポート (PC) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
640 x 480	31.469	59.94
800 x 600	37.879	60.317
1024 x 768	48.363	60
1280 x 720	44.772	59.855
1360 x 768	47.72	59.799
1366 x 768	47.7	60
1280 x 1024	63.981	60.02
1680 x 1050	65.290	59.954
1920 x 1080	67.5	60

テレビモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
480i	o	x
576i	o	x
480p	o	o
576p	o	o
720p	o	o
1080i	o	o
1080p	o	o

電源インジケータ

モード	製品
オンモード	赤
スリープモード	オレンジ
オフモード	-

! メモ

- RGBおよびHDMI/DVI入力モードの入力レベルオプションとして利用可能なPC解像度は640 x 480/60 Hz、1280 x 720/60 Hz、1920 x 1080/60 Hz、DTV解像度は480p、720p、1080pです。

! メモ

- 垂直周波数：製品ディスプレイで映像を見る場合、蛍光灯のように、画面の映像を毎秒数十回切り替える必要があります。垂直周波数、つまり、リフレッシュ速度は、1秒あたりに映像が表示される回数を表しています。単位はHzです。
- 水平周波数：水平方向の間隔は、1本の横線を描画するためにかかる時間です。1を水平方向の間隔で除算すると、毎秒表示される横線の本数を、水平周波数として表現できます。単位はkHzです。

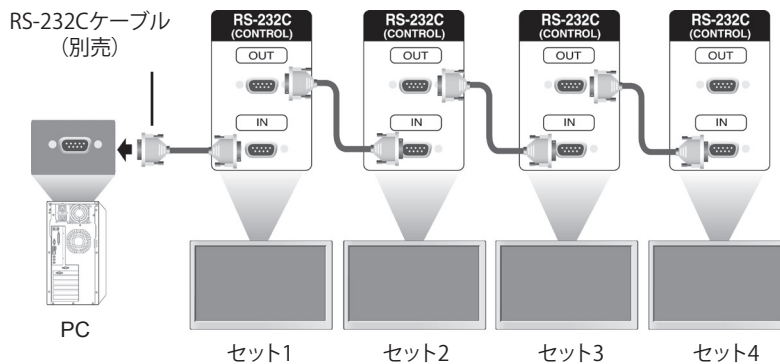
RS-232Cで接続する

- この方法を使用して、複数のディスプレイ機器を1台のPCに接続し、制御することができます。
- オプションメニューでは、セットIDは1から99の範囲で、重複がないようにする必要があります。

ケーブルの接続

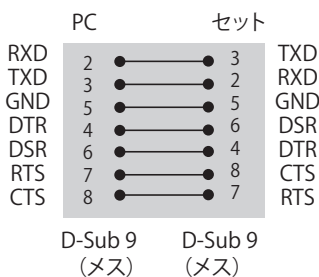
図のようにRS-232Cケーブルを接続します。

- PCとディスプレイ機器の通信にはRS-232Cプロトコルが使用されます。ディスプレイ機器の電源オン/オフ、入力ソースの選択、OSDメニューの選択などをPCから操作できます。

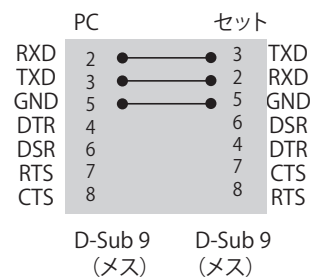


RS-232Cの構成

7線構成 (標準RS-232Cケーブル)



3線構成 (非標準)



! メモ

- 3本の配線で接続する場合（非標準）、赤外線通信機能のデイジーチェーン接続は使用できません。

通信パラメーター

- ボーレート：9600bps (UART)
- データ長：8ビット
- パリティビット：なし
- ストップビット：1ビット
- フロー制御：なし
- 通信コード：ASCIIコード
- クロス（リバーズ）ケーブル使用

コマンドリファレンス

	コマンド		データ (16進)
	1	2	
01. 電源	k	a	00~FFH
02. 入力選択	x	b	FFH
03. 画面サイズ	k	c	「41.タイトルID」を参照
04. 省エネモード	j	q	00~32
05. 映像モード	d	x	00~32
06. コントラスト	k	g	00~32
07. 明るさ	k	h	00~32
08. シャープネス	k	k	00~01
09. カラー	k	i	00~01
10. 色合い	k	j	00~03
11. 色温度	x	u	FFH
12. 水平位置	f	q	FFH
13. 垂直位置	f	r	00~01
14. 水平サイズ	f	s	「52.キー」を参照
15. 自動画面調整	j	u	00~01
16. サウンドバランス	k	t	FFH
17. サウンドモード	d	y	FFH
18. 高音	k	r	FFH
19. 低音	k	s	00~FEH
20. スピーカー	d	v	00~FEH
21. 音量ミュート	k	e	00~FEH
22. 音量制御	k	f	00~64
23. 時間1 (年/月/日)	f	a	「23.時間1」を参照
24. 時間2 (時/分/秒)	f	x	「24.時間2」を参照
25. オフタイマー (繰り返し/時刻)	f	e	「25.オフタイマー」を参照
26. オンタイマー (繰り返し/時刻)	f	d	「26.オンタイマー」を参照
27. オンタイマー入力	f	u	「27.オンタイマー入力」を参照
28. スリープタイマー	f	f	00~08
29. パワーオンディレイ	f	h	00~64
30. 自動スタンバイ	m	n	00~01
31. 自動オフ	f	g	00~01
32. 言語	f	i	「32.言語」を参照
33. 電源インジケータ (スタンバイライト)	f	o	00~01
34. 電源インジケータ (パワーライト)	f	p	00~01
35. 残像防止	j	p	「35.残像防止」を参照
36. フェイルオーバー選択	m	i	00~02
37. フェイルオーバー入力選択	m	j	「37.フェイルオーバー入力選択」を参照
38. 初期化	f	k	00~03

	コマンド		データ(16進)
	1	2	
39. タイルモード	d	d	00~FFH
40. タイルモードの確認	d	z	FFH
41. タイルID	d	i	「41.タイルID」を参照
42. タイル水平位置	d	e	00~32
43. タイル垂直位置	d	f	00~32
44. タイル水平サイズ	d	g	00~32
45. タイル垂直サイズ	d	h	00~32
46. ナチュラルモード(タイルモード設定時)	d	j	00~01
47. DPM選択	f	j	00~01
48. ファンの制御	d	o	00~03
49. ファン障害チェック	d	w	FFH
50. 温度値	d	n	FFH
51. リモコンロック/キーロック	k	m	00~01
52. キー	m	c	「52.キー」を参照
53. OSD選択	k	l	00~01
54. 経過時間戻り値	d	l	FFH
55. シリアルNo.チェック	f	y	FFH
56. ソフトウェアバージョン	f	z	FFH
57. ホワイトバランスRedゲイン	j	m	00~FEH
58. ホワイトバランスGreenゲイン	j	n	00~FEH
59. ホワイトバランスBlueゲイン	j	o	00~FEH
60. バックライト	m	g	00~64
61. PC Power Control(PC電源コントロール)(47WX50MF-ALモデルのみ)	d	t	00H~01H
62. PC Power(PC電源)(47WX50MF-ALモデルのみ)	d	s	00H~01H

送受信プロトコル

Transmission

[Command1][Command2][][Set ID][][Data][Cr] または
[Command1][Command2][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

- * [Command1]：セットを制御する最初のコマンド。
- * [Command2]：セットを制御する2番目のコマンド。
- * [Set ID]：セットIDがセットとの通信を要求しています。テストのコマンドは00です。
- * [DATA]：セットに渡される情報。
- * [DATA1]：セットに渡される情報。
- * [DATA2]：セットに渡される情報。
- * [DATA3]：セットに渡される情報。
- * [Cr]：キャリッジリターンASCIIコード「0x0D」。
- * []：ASCIIコードスペース「0x20」。

Acknowledgement

[Command2][][Set ID][][OK/NG][Data][x] または
[Command2][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

- * 同じ方法で他の機能がこの形式で「FF」データを送信した場合、アクノリッジメントデータのフィードバックが各機能に関するステータスを表します。
- * メモ：このモデルでは、起動処理の完了後にディスプレイによってアクノリッジメントが送信されません。コマンドとアクノリッジメントの間に遅延が生じる場合があります。
- * 伝送信号のセットIDが「00」（=0x00）に設定されている場合は、ディスプレイからアクノリッジメント信号は送信されません。

01. 電源 (コマンド : ka)

ディスプレイの電源のオン/オフを制御します。

Transmission

[k][a][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00 : 電源オフ

01 : 電源オン

FF : 確認ステータス

Acknowledgement

[a][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* 同じ方法で他の機能がこの形式で「FF」データを送信した場合、アクノリッジメントデータのフィードバックが各機能に関するステータスを表します。

* メモ : このモードでは、起動処理の完了後にディスプレイによってアクノリッジメントが送信されます。コマンドとアクノリッジメントの間に遅延が生じる場合があります。

* コマンドとアクノリッジメントの間に多少の遅延が生じる場合があります。

02. 入力選択 (コマンド : xb)

ディスプレイの入力元を選択します。

Transmission

[x][b][][Set ID][][Data][Cr]

Data 20 : AV

40 : コンポーネント

60 : RGB PC

70 : DVI-D

90 : HDMI(DTV)

A0 : HDMI(PC)

Acknowledgement

[b][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

03. 画面サイズ (コマンド : kc)

画面の形状を調整します。

Transmission

[k][c][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01 : 4 : 3

02 : 16:9

04 : ズーム

09 : 元画面 (720p以上)

(コンポーネント、HDMI/Display Port DTV)

* RGB、DVI-D、HDMI/Display Port PCモード (1:1) の場合

10~1F : シネマズーム1~16

(外部入力、コンポーネント、HDMI/Display Port DTV)

Acknowledgement

[c][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

04. 省エネモード (コマンド : jq)

省エネモード機能を制御します。

Transmission

[j][q][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00 : オフ

01 : 最小節電

02 : 中間節電

03 : 最大節電

04 : オート

05. Screen Off

Acknowledgement

[q][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

05. 映像モード (コマンド : dx)

映像モードを選択します。

Transmission

[d][x][][Set ID][][Data][x]

Data 00 : 鮮明な映像

01 : 標準 (ユーザー)

02 : 映画

03 : スポーツ

04 : ゲーム

Acknowledgement

[x][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

06. コントラスト (コマンド : kg)

画面のコントラストを調整します。

Transmission

[k][g][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64 : コントラスト0~100

Acknowledgement

[g][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

07. 明るさ (コマンド: k h)

画面の明るさを調整します。

Transmission**[k][h][][Set ID][][Data][Cr]**

Data 00~64: 明るさ0~100

Acknowledgement**[h][][Set ID][][OK/NG][Data][x]****10. 色合い (コマンド: k j) (映像入力のみ)**

画面の色相を調整します。

Transmission**[k][j][][Set ID][][Data][Cr]**

Data 00~64: 色相0~100 (R50~G50)

Acknowledgement**[j][][Set ID][][OK/NG][Data][x]****08. シャープネス (コマンド: k k) (映像入力のみ)**

画面の鮮明度を調整します。

Transmission**[k][k][][Set ID][][Data][Cr]**

Data 00~64: 鮮明度0~100

Acknowledgement**[k][][Set ID][][OK/NG][Data][x]****11. 色温度 (コマンド: x u)**

色温度を調整します。

Transmission**[x][u][][Set ID][][Data][Cr]**

Data 00~64: 暖色50~冷色50

Acknowledgement**[u][][Set ID][][OK/NG][Data][x]****09. カラー (コマンド: k i) (映像入力のみ)**

画面の色を調整します。

Transmission**[k][i][][Set ID][][Data][Cr]**

Data 00~64: カラー0~100

Acknowledgement**[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]****12. 水平位置 (コマンド: f q)**

水平位置を設定します。

この機能は、タイルモードが[オフ]に設定されている場合のみ有効です。

* 操作範囲は、RGB入力解像度により異なります。(RGB入力のみ。)

Transmission**[f][q][][Set ID][][Data][Cr]**

Data 00~64: 左 (-50) ~右 (50)

Acknowledgement**[q][][Set ID][][OK/NG][Data][x]**

13. 垂直位置 (コマンド: fr)

垂直位置を設定します。

この機能は、タイトルモードが[オフ]に設定されている場合のみ有効です。

* 操作範囲は、RGB入力解像度により異なります。(RGB入力のみ。)

Transmission
[f][r][][Set ID][][Data][Cr]

Data 0~64: 分 -50 (下部) ~最大 50 (上部)

Acknowledgement
[r][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

14. 水平サイズ (コマンド: fs)

水平サイズを調整します。

この機能は、タイトルモードが[オフ]に設定されている場合のみ有効です。

* 操作範囲は、RGB入力解像度により異なります。(RGB入力のみ。)

Transmission
[f][s][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 大きさ -50~+50

Acknowledgement
[s][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

15. 自動画面調整 (コマンド: ju)

自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます。

* RGB入力のみ。

Transmission
[j][u][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01: 設定

Acknowledgement
[u][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

16. サウンドバランス (コマンド: kt)

音バランスを調整します。

Transmission
[k][t][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 左50~右50

Acknowledgement
[t][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

17. サウンドモード (コマンド: dy)

サウンドモードモードを選択します。

Transmission
[d][y][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01: スタンダード
02: 音楽
03: 映画
04: スポーツ
05. ゲーム

Acknowledgement
[y][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

18. 高音 (コマンド: kr)

高音を調整します。

Transmission
[k][r][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 高音0~100

Acknowledgement
[r][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

19. 低音 (コマンド : k s)

低音を調整します。

Transmission

[k][s][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64 : 低音0~100

Acknowledgement

[s][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

22. 音量制御 (コマンド : k f)

音量を調整します。

Transmission

[k][f][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64 : 音量0~100

Acknowledgement

[f][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

20. スピーカー (コマンド : d v)

スピーカーのオン/オフを選択します。

Transmission

[d][v][][Set ID][][Data][x]

Data 00 : オフ
01 : オン

Acknowledgement

[v][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

23. 時間1 (年/月/日) (コマンド : f a)

時間1 (年/月/日) の値を設定します。

Transmission

[f][a][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1 00~1E : 2000~2030年

Data2 01~0C : 1月~12月

Data3 01~1F : 1~31日

* 時間1(年/月/日)の値を確認するには、「fa [Set ID] ff」と入力します。

Acknowledgement

[a][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

21. 音量ミュート (コマンド : k e)

スクリーンミュートのオン/オフを選択します。

Transmission

[k][e][][Set ID][][Data][Cr]

Data 0 : 音量ミュートオン (音量オフ)
1 : 音量ミュートオフ (音量オン)

Acknowledgement

[e][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

Data 0 : 音量ミュートオン (音量オフ)
1 : 音量ミュートオフ (音量オン)

24. 時間2 (時/分/秒) (コマンド : f x)

時間2 (時/分/秒) の値を設定します。

Transmission

[f][x][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1 00~17 : 00~23時

Data2 00~3B : 00~59分

Data3 00~3B : 00~59秒

* 時間2(時/分/秒)の値を確認するには、「fx [Set ID] ff」と入力します。

** 時間1(年/月/日)が設定済みでない場合、このコマンドは機能しません。

Acknowledgement

[x][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

25. オフタイマー（繰り返し/時刻）（コマンド：fe）

オフタイマー（繰り返しモード/時刻）機能を設定します。

Transmission

[f][e][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1 00：繰り返しオフ
01：一回繰り返し
02：毎日繰り返し
03：月～金曜日まで繰り返し
04：月～土曜日まで繰り返し
05：土～日曜日まで繰り返し
06：日曜日に繰り返し

Data2 00～17：00～23時

Data3 00～3B：00～59分

* オフタイマー（繰り返しモード/時刻）の値を確認するには、「fe [Set ID] ff」と入力します。

* この機能を設定する前に、Time1（時間1(年/月/日)）とTime2（時間2(時/分/秒)）が設定されていることを確認します。

Acknowledgement

[e][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

26. オンタイマー（繰り返し/時刻）（コマンド：fd）

オンタイマー（繰り返しモード/時刻）機能を設定します。

Transmission

[f][d][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1 00：繰り返しオフ
01：一回繰り返し
02：毎日繰り返し
03：月～金曜日まで繰り返し
04：月～土曜日まで繰り返し
05：土～日曜日まで繰り返し
06：日曜日に繰り返し

Data2 00～17：00～23時

Data3 00～3B：00～59分

* オンタイマー（繰り返しモード/時刻）の値を確認するには、「fd [Set ID] ff」と入力します。

* この機能を設定する前に、Time1（時間1(年/月/日)）とTime2（時間2(時/分/秒)）が設定されていることを確認します。

Acknowledgement

[d][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

27. オンタイマー入力（コマンド：fu）

オンタイマー入力機能を設定します。

Transmission

[f][u][][Set ID][][Data][Cr]

Data 20：AV
40：Component
60：RGB
90：HDMI
70：DVI

* この機能を設定する前に、時間1(年/月/日)、時間2(時/分/秒)、およびオンタイマー（繰り返し/時刻）機能が設定されていることを確認します。

Acknowledgement

[u][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

28. スリープタイマー（コマンド：ff）

スリープ予約を設定します。

Transmission

[f][f][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00：オフ
01：10分
02：20分
03：30分
04：60分
05：90分
06：120分
07：180分
08：240分

Acknowledgement

[f][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

29. パワーオンディレイ（コマンド：fh）

電源をオンにしたときの遅延時間を設定します（秒単位）。

Transmission

[f][h][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00～64：0～100秒

Acknowledgement

[h][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

30. 自動スタンバイ (コマンド: m n)

自動待機機能を設定します。

Transmission
[m][n][][Set ID][][Data][Cr]Data 00: 自動待機オフ
01: 自動待機オン (4時)Acknowledgement
[n][][Set ID][][OK/NG][Data][x]**31. 自動オフ (コマンド: f g)**

自動オフ機能を設定します。

Transmission
[f][g][][Set ID][][Data][Cr]Data 00: 自動オフ機能オフ
01: 自動オフ機能オン (15分)Acknowledgement
[g][][Set ID][][OK/NG][Data][x]**32. 言語 (コマンド: f i)**

OSDの言語を設定します。

Transmission
[f][i][][Set ID][][Data][Cr]Data 00: チェコ語
01: デンマーク語
02: ドイツ語
03: 英語
04: スペイン語 (EU)
05: ギリシャ語
06: フランス語
07: イタリア語
08: オランダ語
09: ノルウェー語
0A: ポルトガル語
0B: ポルトガル語 (ブラジル)
0C: ロシア語
0D: フィンランド語
0E: スウェーデン語
0F: 韓国語
10: 中国語
11: 日本語
12: 広東語Acknowledgement
[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]**33. 電源インジケータ (スタンバイライト) (コマンド: f o)**

電源インジケータ (スタンバイライト) 機能を設定します。

Transmission
[f][o][][Set ID][][Data][Cr]Data 00: Standby Lightオフ
01: Standby LightオンAcknowledgement
[o][][Set ID][][OK/NG][Data][x]**34. 電源インジケータ (パワーライト) (コマンド: f p)**

電源インジケータ (パワーライト) 機能を設定します。

Transmission
[f][p][][Set ID][][Data][Cr]Data 00: Power Lightオフ
01: Power LightオンAcknowledgement
[p][][Set ID][][OK/NG][Data][x]**35. 残像防止 (コマンド: j p)**

画面の残像を防止するために[残像防止]を選択します。

Transmission
[j][p][][Set ID][][Data][Cr]Data 01: 反転
02: オービタ
04: ホワイトウォッシュ
08: 標準Acknowledgement
[p][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

36. フェイルオーバー選択 (コマンド: m i)

フェイルオーバー機能を設定します。

Transmission

[m][i][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ

01: オート

02: マニュアル

Acknowledgement

[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

37. フェイルオーバー入力選択 (コマンド: m j)

フェイルオーバーモードを選択します。

* フェイルオーバーマニュアルモードのみ。

Transmission

[m][j][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr][][Data4][Cr]

Data 1~4 (優先順位1~4)

60: RGB

70: DVI-D*

90: HDMI**

* DVI-D (PC) かDVI-D (DTV) にかかわらず、DVI-D入力のデータには0x70を使用します。

** HDMI-DTVかHDMI-PCにかかわらず、HDMI入力のデータには0x90を使用します。

HDMI-DTVまたはHDMI-PC

Acknowledgement

[j][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][Data3][x]

Data 1~4 (優先順位1~4)

60: RGB

70: DVI-D****

90: HDMI*****

**** DVI-D (PC) かDVI-D (DTV) にかかわらず、DVI-Dポートのデータには0x70を返します。

***** HDMI-DTVかHDMI-PCにかかわらず、HDMIポートのデータには0x90を返します。

38. 初期化 (コマンド: f k)

映像のリセット、画面のリセット、工場出荷状態へのリセットを実行します。

Transmission

[f][k][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: 初期化

01: 画面のリセット(RGB入力のみ。)

02: 工場出荷状態

03: 音声リセット

Acknowledgement

[k][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

39. タイルモード (コマンド: d d)

タイルモードのオフ/オン、タイルの行/列のサイズを選択します。

Transmission

[d][d][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FF: 第1バイト - タイルの列数

第2バイト - タイルの行数

*00、01、10、11はタイルモードがオフであることを示します。

Acknowledgement

[d][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

40. タイルモードの確認 (コマンド: d z)

タイルモードのステータスを確認します。

Transmission

[d][z][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF: タイルモードのステータスを確認します。

Acknowledgement

[z][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

Data1 00: タイルモードオフ

01: タイルモードオン

Data2 00~0F: タイルの列数

Data3 00~0F: タイルの行数

41. タイルID (コマンド: d i)

タイルIDを設定します。

Transmission
[d][i][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01~E1: タイルID 01~225**

FF: タイルIDの読み取り

* (タイル行) x (タイル列) を超えるデータは設定できません。

Acknowledgement
[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* (タイル行) x (タイル列) を超えるデータの場合、NGの応答が返されます (0 x FFの場合を除く)。

42. タイル水平位置 (コマンド: d e)

タイルの水平位置を設定します。

* この機能は、タイルモードが[オン]の状態、タイルモードの[ナチュラル]オプションが[オフ]に設定されている場合のみ有効です。

Transmission
[d][e][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~32: 左 (-50) ~ 右 (0)

(*左右の値はタイルの水平サイズに応じて異なります。)

Acknowledgement
[e][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

43. タイル垂直位置 (コマンド: d f)

タイルの垂直位置を設定します。

* この機能は、タイルモードが[オン]の状態、タイルモードの[ナチュラル]オプションが[オフ]に設定されている場合のみ有効です。

Transmission
[d][f][][Set ID][][Data][Cr]

Data 0~32: 下 (0) ~ 上 (50)

(*上下の値はタイルの垂直サイズに応じて異なります。)

Acknowledgement
[f][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

44. タイル水平サイズ (コマンド: d g)

タイルの水平サイズを設定します。

* タイルの水平サイズの設定前に、タイルの水平位置を0 x 32 (50) に設定します。

* この機能は、タイルモードが[オン]の状態、タイルモードの[ナチュラル]オプションが[オフ]に設定されている場合のみ有効です。

Transmission
[d][g][][Set ID][][Data][x]

Data 00~32: 0~50

Acknowledgement
[g][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

45. タイル垂直サイズ (コマンド: d h)

タイル垂直サイズを設定します。

* タイルの垂直サイズの設定前に、タイルの垂直位置を0 x 00に設定します。

* この機能は、タイルモードが[オン]の状態、タイルモードの[ナチュラル]オプションが[オフ]に設定されている場合のみ有効です。

Transmission
[d][h][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~32: 0~50

Acknowledgement
[h][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

**46. ナチュラルモード (タイルモード設定時)
(コマンド: d j)**

タイルナチュラルモードを設定します。

Transmission
[d][j][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ
01: オン

Acknowledgement
[j][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

47. DPM選択 (コマンド: fj)

DPM (ディスプレイ電源管理) 機能を設定します。

Transmission
[f][j][][Set ID][][Data][x]

Data 00: DPM選択オフ
01: DPM選択オン

Acknowledgement
[j][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

48. ファンの制御 (コマンド: o)

ファンの制御のオン/オフを設定します。

Transmission
[d][o][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オート
01: オン
02: マニュアル
03: オフ

Acknowledgement
[o][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

49. ファン障害チェック (コマンド: dw)

ファンの制御のオン/オフを設定します。

Transmission
[d][w][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF: データは、常に16進数のffです。

Acknowledgement
[w][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

Data 00: ファン障害
01: ファンOK

50. 温度値 (コマンド: dn)

ディスプレイの内部温度を読み取ります。

Transmission
[d][n][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF: データは、常に16進数のffです。

Acknowledgement
[n][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

51. リモコンロック/キーロック (コマンド: km)

リモコンおよびディスプレイのフロントパネルコントロールキーをロックします。

Transmission
[k][m][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: ロックオフ
01: ロックオン

* 何らかの理由でリモコンおよびディスプレイのフロントパネルコントロールキーを使用しない場合は、このモードを使用します。リモコンロック/キーロックは、ディスプレイを再起動すると自動的に解除されます。

* スタンバイモードでキーをロックした場合、リモコンのPOWER ON (電源オン) キーおよびディスプレイのフロントパネルコントロールキーでディスプレイをオンにすることができなくなります。

Acknowledgement
[m][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

52. キー (コマンド: mc)

IRリモコンコードを送信します。

Transmission
[m][c][][Set ID][][Data][Cr]

Data IR_KEY_CODE

Acknowledgement
[c][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

ディスプレイがスタンバイモードのとき、ディスプレイは、リモコンの電源ボタンでのみオンにできません。

53. OSD選択 (コマンド: k l)

OSD (オンスクリーンディスプレイ) のオン/オフを選択します。

Transmission

[k][l][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00 : OSDオフ

01 : OSDオン

Acknowledgement

[l][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

56. ソフトウェアバージョン (コマンド: fz)

ソフトウェアバージョンを読み取ります。

Transmission

[f][z][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF : データは、常に16進数のffです。

Acknowledgement

[z][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

54. 経過時間戻り値 (コマンド: d l)

パネルの経過時間を読み取ります。

Transmission

[d][l][][Set ID][][Data][x]

Data FF : データは、常に16進数のffです。

Acknowledgement

[l][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* 戻されるデータは、16進数の使用時間です。

57. ホワイトバランスRedゲイン (コマンド: j m)

ホワイトバランスRedゲインを調整します。

Transmission

[j][m][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FE : Redゲイン0~254

Acknowledgement

[m][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

55. シリアルNo.チェック (コマンド: fy)

シリアル番号を読み取ります。

Transmission

[f][y][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF : データは、常に16進数のffです。

Acknowledgement

[y][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

58. ホワイトバランスGreenゲイン (コマンド: j n)

ホワイトバランスGreenゲインを調整します。

Transmission

[j][n][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FE : Greenゲイン0~254

Acknowledgement

[n][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

59. ホワイトバランスBlueゲイン (コマンド: j o)

ホワイトバランスBlueゲインを調整します。

Transmission

[j][o][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FE: Blueゲイン0~254

Acknowledgement

[o][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

60. バックライト (コマンド: : m g)

スクリーンのバックライトを調整します。

Transmission

[m][g][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: バックライト0~100

Acknowledgement

[g][][set ID][][OK/NG][Data][x]

61. PC Power Control (PC電源コントロール)

(コマンド: d t) (47WX50MF-ALモデルのみ)

PCとモニタが同期している場合に、PCの電源を制御します。

Transmission

[d][t][][Set ID][][Data][Cr]

Data

00: 同期 (モニタがオフの場合、PCもオフになります。)

01: 同期しない (モニタがオフでも、PCはオンです。)

Acknowledgement

[t][][Set ID][][OK][Data][x]

Data

00: 同期 (モニタがオフの場合、PCもオフになります。)

01: 同期しない (モニタがオフでも、PCはオンです。)

62. PC Power (PC電源) (コマンド: d s)

(47WX50MF-ALモデルのみ)

PCとモニタが同期していない場合に、PCの電源を制御します。

Transmission

[d][s][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: PCがオフになります。

01: PCがオンになります。

Acknowledgement

[s][][Set ID][][OK][Data][x]

Data 00: PCがオフになります。

01: PCがオンになります。

IRコード

- この機能を使用できないモデルもあります。

コード (16進)	機能	メモ
95	省エネモード (e0)	R/Cボタン
08	⏻ (POWER(電源))	R/Cボタン
0B	INPUT (入力)	R/Cボタン
C4	MONITOR ON (モニターオン)	R/Cボタン
C5	MONITOR OFF (モニターオフ)	R/Cボタン
43	MENU (メニュー)	R/Cボタン
40	上 (▲)	R/Cボタン
41	下 (▼)	R/Cボタン
07	左 (◀)	R/Cボタン
06	右 (▶)	R/Cボタン
44	OK (完了)(●)	R/Cボタン
28	BACK (戻る)(◀●)	R/Cボタン
5B	EXIT (終了)	R/Cボタン
4D	PSM	R/Cボタン
02	△ (+)	R/Cボタン
03	△ (-)	R/Cボタン
09	MUTE (ミュート)	R/Cボタン
E0	Brightness (明るさ)▲ (Page ↑)	R/Cボタン
E1	Brightness (明るさ)▼ (Page ↓)	R/Cボタン
10 ~ 19	数字キー0~9	R/Cボタン
72	赤キー	R/Cボタン
71	緑キー	R/Cボタン
63	黄キー	R/Cボタン
61	青キー	R/Cボタン
7B	TILE	R/Cボタン
76	ARC (4:3)	R/Cボタン
77	ARC (16:9)	R/Cボタン
AF	ARC (ZOOM) (ズーム)	R/Cボタン
79	ARC (MARK)	R/Cボタン
99	Auto Config.(自動画面調整)	R/Cボタン
B1	■	R/Cボタン
B0	▶	R/Cボタン
BA		R/Cボタン
8F	◀◀	R/Cボタン
8E	▶▶	R/Cボタン

保証とアフターサービス

業務用モニター製品の修理受付・操作・故障に関するお問い合わせ窓口

製品についてのご相談や、修理のご依頼は、弊社カスタマーサポートセンターにご相談ください。

LG Electronics Japan (株) カスタマーサポートセンター



(フリーダイヤル)

0120-813-023

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

IP電話などからフリーダイヤルが
ご利用いただけない場合は

TEL:03-5675-7323

受付時間 ■月曜～金曜 09:00～20:00 ■土曜・日曜・祝日 09:00～18:00 (年末年始を除く)

お客様からご提供いただいた個人情報はお問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。利用調整する範囲内で当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。お客様の個人情報は適切に管理し、当社が必要と判断する期間保存させていただきます。



LG Electronics Japan 株式会社

〒107-8512 東京都港区赤坂2-17-22
赤坂ツインタワー本館9階



製品を使用する前に必ず安全上のご注意をお読みください。

取扱説明書（CD）は後で参照できるようにわかりやすい場所に保管してください。

製品のモデル名と製造番号は製品背面または側面にあります。保守が必要になった場合に備えて下記にご記入ください。

モデル名 _____

製造番号 _____

重要

WARRANTY VOID
IF REMOVED

380762200V

取り外すと保証が無効になります。

警告 - この装置はクラスA製品です。この装置を家庭環境で使用すると、無線干渉を引き起こす可能性があります。場合によっては、使用者が適切な対策を講ずる必要があります。

この機器の電源をオンまたはオフにすると、通常、一時的なノイズが発生します。